

# 令和5年度 社会福祉法人東大阪市社会福祉協議会 事業報告

これまで猛威を振るった新型コロナウイルス感染症が、感染症法上の分類がインフルエンザと同じ「5類」に引き下げられ、マスクの着用や「3密回避」などの行動制限も緩和されたことから地域行事などの交流事業も徐々に再開へと動きだした。しかし、長期に亘るコロナ禍の影響は日本経済や生活全般に多大な影響を及ぼし、生活困窮者の増加や地域行事の自粛によって人と人とのつながりが希薄化し、それにより地域から孤立し、生活の質が低下する人も増加した。また、昨今の急激な物価高騰の影響は市民生活全般に及び、生活困窮に陥る人々も増えている。

このような中、本協議会ではCOW（社協地域担当）を中心とした地域福祉ネットワークの再構築に注力するとともに、従前のコミュニティソーシャルワーカー（CSW）に加え、東大阪市と社協が協働で取り組む「重層的支援体制整備事業」では、3名の専任職員（重層 CSW）を配置し、分野を横断する課題や、属性別に展開されてきた公的な制度では支援が難しい制度の狭間の課題などに対して、東大阪市の専任職員と連携して関係者間の情報共有や協議を行い、重層的支援会議（本人同意のケース）、支援会議（本人同意がないケース）の2つの会議体を設置するなど、課題解決のための包括的支援体制の構築に取り組んだ。

また、コロナ禍の影響で、減収や失業となり一時的に生計が立てられなくなった世帯に対して、生活福祉資金貸付事業の特例措置として生活費用の貸し付けを利用した方に対し、償還指導などの相談支援を行った。

3カ所の老人センターでは、コロナ禍の影響で利用制限が続く状況であったが、クラブ活動を再開し、新たな教室や講座の企画など、利用者増加に取り組んだ。

玉串こども園では、園児の安全と健康を最優先に感染症の予防措置を施しながら、各種の行事や事業に取り組んだ。以下に、令和5年度の事業計画で掲げた8つの重点項目について、それぞれの結果を報告する。

## 1. COW（社協地域担当）を中心とした地域福祉ネットワークの推進

新型コロナウイルス感染症が5類へ移行されたことを踏まえ、感染状況を注視しつつ徐々に従来の地域活動の再開あるいは、新たな開催方法を取り入れ地域活動を再開した。東大阪市内に配置された7名のCOWは、地域課題の解決のため、校区福祉委員会を中心とした地域福祉を推進する各種団体の活動に対し支援を行った。また分野を超えた専門機関が集い制度の狭間の課題について連携支援を目指す「地域福祉ネットワーク推進会議」では、今年度は対面式のみとし、ワールドカフェ方式を取り入れ、より多くの人と顔の見える関係づくりができるように務めた。さらに東大阪市が取り組む災害時要支援者の個別避難計画作成事業においては専門職への啓発を行った。

## 2. 老人センター事業及び高齢者地域支え合いセンター事業の推進

指定管理を受託している3カ所の老人センターでは、利用者の安全を第一に考え、感染症予防の観点から一部の事業を中止にするなどし、管理・運営してきた。昨年度より市から受託した高齢者eスポーツ促進事業は、昨年度同様角田総合老人センターで教室を実施し、新規利用者促進に繋がった。「高齢者地域支え合いセンター事業」のうちワンコイン生活サポート事業では、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したが、昨年度同様、利用会員や援助会員がサービスの利用や提供を控える傾向が見られた。一方、SOSオレンジネットワーク事業や事業所ふくしネットワーク事業では、事業の啓発により協力事業所も増加した。また地域住民へ認知症への理解を促す認知症サポーター養成講座は、今年度新たに警察署と郵便局で開催できた。

## 3. 常設型災害ボランティアセンターの機能強化

常設型災害ボランティアセンターでは、災害支援ボランティアとして登録したボランティアを対象に勉強会を定期的で開催し、災害ボランティアセンターの設置・運営方法についての知識を深めた。また、災害時の対応力向上を目的として、ポリ袋を使用したご飯の炊き方の調理実習や災害時の第一次避難所運営を想定したHUG（避難所運営ゲーム）、なまずの学校（防災カードゲーム）などを地域のサロンで実施、または貸し出しを行い、防災・減災に対する意識の高揚を図る活動に取り組んだ。

## 4. 福祉意識の向上とボランティアの育成

市民福祉講座では、「社会的養護のもとで育った子ども達の支援」をテーマに講座を開催し、当事者の体験談や支援者の活動発表により、地域や自分たちが出来ることは何かを考え、理解を深めてもらえる場となった。また、手話や要約筆記、車椅子の介助など、障害者支援に必要なスキルを学ぶボランティア講座を開催し、ボランティアの養成に努めた。

## 5. 個別支援による地域福祉力の向上

コミュニティソーシャルワーカー（CSW）配置事業では、CSW間のさらなる連携を図るため、連携会を東・中

地域と西地域の2カ所で開催する形式と全体で開催する形式で行った。COW（社協地域担当）と合同で開催している連絡会や研究会では、引き続き情報共有や事例検討を行うことで連携強化を図り、対象者へは伴走型の支援に取り組んだ。また、COWが開催している「地域福祉ネットワーク推進会議」に積極的に参画し、ネットワークづくりに努めた。

## 6. 地域包括ケアシステムの構築を見据えた基幹型地域包括支援センターの機能強化

今年度は、2カ所の基幹型地域包括支援センターを「角田」に一元化して機能の効率化を図り、市内の地域包括支援センターとの連携を密に行い、各センターの総合調整や後方支援等の役割を担うための体制強化を図った。また、第1層生活支援コーディネーターは各センターに配置されている第2層生活支援コーディネーターとの連携強化に努め、地域ネットワークや社会資源の構築につながるよう努めた。

また、地域包括支援センターの役割としての包括的支援事業では、「総合相談支援」「権利擁護支援」「介護支援専門員に対する包括的継続的支援」について丁寧な対応を心掛け実施した。特に健康と要介護の間を指すフレイルの状態を予防する取り組みを地域住民に向けて積極的に行った。

## 7. 権利擁護における支援体制の充実

日常生活自立支援事業では、新規契約を23件締結し、利用件数は302件となった。支援計画に基づき、サービス派遣は関連機関と連携を図り、利用者に応じた適切な支援を提供できた。一方、死亡、施設入所、親族や任命された成年後見人などの管理などにより、サービスを終了するケースが54件あった。終了ケースについては、関連機関と連絡を密に取り、保管物品を引き渡すことができた。成年後見制度への移行については、利用者と丁寧にに関わり、関連機関・市と連携を図ることにより、16ケースを移行することができた。

市民後見推進事業では、市民後見人養成の広報活動を強化し、養成講座（オリエンテーション12名、基礎講習11名、実務講習11名）を経て、新たに11名がバンク登録予定者となった。本年度末のバンク登録者は35名で、新たに2件の受任があり年度末で7名の市民後見人が活動を行った。

成年後見制度では、国の第2期基本計画に基づき「東大阪市成年後見制度利用促進協議会」の体制を昨年度に再編し、東大阪市と協働で運営を行った。また、成年後見サポートセンターでは、適切な制度利用に向けた広報活動や相談機能の強化、意思決定支援の普及に向けた取り組みなど、多岐にわたる相談に対応できる体制整備に努めた。

## 8. 玉串こども園の地域貢献事業の充実

設立当初から一貫して地域に根ざした児童施設として「地域子育て支援事業」や相談事業、世代間交流事業を実施しており、地域に開かれたこども園として運営してきた。今年度も感染予防対策を講じて各種の地域貢献事業を計画・実施してきたが、高齢者の方々とのふれあい交流事業については感染拡大予防のためやむを得ず一部中止とした。

# I. 法人運営

## 1. 組織の充実

### (1) 三役会・理事会・評議員会の開催

#### ①三役会の開催

開催日	会議名	案 件
6/2	三役会	①令和5年度 第1回理事会について ②令和5年度 第1回評議員会について ③令和5年度 第2回理事会について ④令和5年度 東大阪市ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい準備委員選任について ⑤第28回 東大阪市社会福祉大会準備委員選任について ⑥新・地域福祉活動計画策定委員選任について ⑦令和5年度 7月1日付け社協職員採用試験委員会報告について ⑧第28回 東大阪市社会福祉大会記念品について ⑨令和5年度 共同募金運動 街頭募金について

開催日	会議名	案 件
7/24	三 役 会	①第28回 東大阪市社会福祉大会準備委員会（第1回）について ②令和5年度 第3回理事会について ③令和5年度 第1回地区募金会理事会について ④令和5年度 職員採用試験委員会報告について ⑤令和5年度 共同募金運動 街頭募金について
11/20	三 役 会	①令和5年度 第4回理事会・第2回評議員会について ②第28回 東大阪市社会福祉大会準備委員会（第2回）について ③令和5年度 共同募金運動街頭募金実績報告について ④令和5年度 ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいの報告について ⑤令和5年度 職員採用試験報告について ⑥令和5年度 玉串こども園職員採用試験報告について
3/22	三 役 会	①第5回理事会・第3回評議員会について ②第28回 東大阪市社会福祉大会報告について

## ②理事会の開催

開催日	会議名	案 件
6/8	第1回理事会	①理事退任の件 ②評議員退任の件 ③令和5年度 東大阪市ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい準備委員選任の件 ④第28回 東大阪市社会福祉大会準備委員選任の件 ⑤新・地域福祉活動計画策定委員選任の件 ⑥理事及び監事候補者推薦の件 ⑦評議員候補者推薦の件 ⑧評議員選任・解任委員選任の件 ⑨評議員選任・解任委員会開催の件 ⑩令和4年度 事業報告及び一般会計収支決算認定の件 ⑪玉串こども園園則兼運営規程改正の件
6/28	第2回理事会	①会長、副会長及び常務理事選定の件 ②評議員選任の件 ③常設委員会委員選任の件 ④苦情解決事業 第三者委員選任の件
8/2	第3回理事会	①会長及び常務理事の職務執行状況報告の件 ②令和5年度 歳末たすけあい運動配分事業実施の件 ③地域福祉活動推進資金活用の件 ④社協広報紙（東大阪ふくしだより）発行の件 ⑤令和5年度 一般会計補正予算（第1回）の件 ⑥令和5年度 第4回理事会並びに第2回評議員会開催の件
12/6	第4回理事会	①会長及び常務理事の職務執行状況報告の件 ②評議員退任の件 ③令和5年度 歳末たすけあい運動配分事業の件 ④令和5年度 一般会計補正予算（第2回）の件 ⑤令和5年度 第5回理事会並びに第3回評議員会開催の件 ⑥理事退任の件 ⑦会長選定の件

開催日	会議名	案 件
3/28	第5回理事会	①会長及び常務理事の職務執行状況報告の件 ②理事退任の件 ③令和5年度 歳末たすけあい運動配分事業報告の件 ④令和5年度 一般会計補正予算（第3回）の件 ⑤令和6年度 会員募集の件 ⑥令和6年度 受託事業、指定管理事業等契約締結の件 ⑦令和6年度 事業計画及び一般会計予算の件 ⑧令和6年度 役員等賠償責任保険契約締結の件 ⑨令和6年度 東大阪市プラチナ婚・ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい開催の件 ⑩第14回 東大阪市ボランティア基金チャリティー事業開催の件 ⑪令和6年度 第1回理事会並びに第1回評議員会開催の件

### ③評議員会の開催

開催日	会議名	案 件
6/28	第1回評議員会	①評議員退任の件 ②評議員選任の件 ③令和5年度 東大阪市ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい準備委員選任の件 ④第28回 東大阪市社会福祉大会準備委員選任の件 ⑤新・地域福祉活動計画策定委員選任の件 ⑥令和4年度 事業報告及び一般会計収支決算認定の件 ⑦次期理事及び監事選任の件
12/6	第2回評議員会	①評議員退任の件 ②令和5年度 歳末たすけあい運動配分事業の件 ③令和5年度 第3回評議員会開催の件 ④令和5年度 一般会計補正予算（第2回）の件
3/28	第3回評議員会	①理事退任の件 ②令和5年度 歳末たすけあい運動配分事業報告の件 ③令和6年度 役員等賠償責任保険契約締結の件 ④令和6年度 第1回評議員会開催の件 ⑤令和6年度 会員募集の件 ⑥令和6年度 東大阪市プラチナ婚・ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい開催の件 ⑦第14回 東大阪市ボランティア基金チャリティー事業開催の件 ⑧令和5年度 一般会計補正予算（第3回）の件 ⑨令和6年度 受託事業、指定管理事業等契約締結の件 ⑩令和6年度 事業計画及び一般会計予算の件 ⑪令和6年度 役員報酬総額の件

### ④監事監査の実施

内 容
新型コロナウイルス感染症感染予防のため、監事による監査の実施については、関係書類等を各監事へお届けし、適正な法人運営、また健全な経営の確保が図れているかを数日にわたり確認いただいた。

### ⑤評議員選任・解任委員会の開催

開催日	内 容
6/14	評議員選任の件

## (2) 常設委員会の開催

### ①総務委員会

開催日	案 件
5/23	①令和4年度 一般会計決算報告について ②令和4年度 事業報告について
7/19	①令和5年度 社協組織構成会員 加入状況について ②令和5年度 社協賛助会費 中間報告について ③令和5年度 共同募金運動実施について ④令和5年度 歳末たすけあい運動配分事業実施について ⑤令和5年度 一般会計補正予算（第1回）について
11/20	①令和5年度 社協組織構成会員 加入状況について ②令和5年度 社協賛助会費 中間報告について ③令和5年度 共同募金運動中間報告について ④令和5年度 歳末たすけあい運動配分事業について ⑤令和5年度 一般会計補正予算（第2回）について
3/14	①令和5年度 賛助会費収入状況について ②令和5年度 共同募金運動実績報告について ③令和5年度 歳末たすけあい運動配分事業実績報告について ④令和5年度 一般会計補正予算（第3回）について ⑤令和6年度 会員募集について ⑥令和6年度 受託事業等契約締結について ⑦令和6年度 事業計画及び一般会計予算について

### ②ふくし事業委員会

開催日	案 件
5/19	①令和4年度 事業報告について ②令和4年度 決算報告について
3/13	①令和5年度 補正予算（第1回）について ②令和6年度 受託事業等契約について ③令和6年度 事業計画について ④令和6年度 予算について

### ③玉串こども園経営委員会

開催日	案 件
5/22	①令和4年度 玉串こども園事業報告について ②令和4年度 玉串こども園決算報告について
3/7	①令和5年度 一般会計補正予算（第3回）について ②令和6年度 事業計画（案）について ③令和6年度 一般会計予算（案）について

### ④広報事業委員会

開催日	案 件
8/29	①社会福祉法人東大阪市社会福祉協議会ホームページデザインの一部変更について ②広報紙「東大阪ふくしだより」第118号について

⑤ボランティア・市民活動委員会

開催日	案 件
5/24	①ボランティア・NPO関係（養成講座・需給調整業務報告） ②ボランティア基金累計額の報告 ③善意銀行事業（高齢者世帯・ねたきり高齢者見舞品贈呈事業）の報告 ④ファミリー・サポート・センター事業の現況報告 ⑤令和4年度 事業報告（案）について ⑥令和4年度 決算報告（案）について ⑦善意銀行事業（夏季林間学校）の開催について ⑧善意銀行（ひとり親家庭ふれあいツアー・交歓ソフトボール大会）の払出について
7/13	①ボランティア・NPO関係（養成講座・需給調整業務報告及び予定） ②ボランティア基金累計額の報告 ③善意銀行事業（交通遺児激励金給付・障害者（児）1日レクリエーション）の報告 ④ファミリー・サポート・センター事業の現況報告 ⑤善意銀行（福祉施設会合同運動会）の払い出しについて ⑥善意銀行事業（障害者（児）日帰り体験）について ⑦災害用車輜・点字プリンターの購入について ⑧ボランティア基金ダイレクトメールの発送について ⑨令和5年度ボランティア基金運営事業補正予算（第1回）案について
11/13	①ボランティア・NPO関係（養成講座・需給調整業務報告及び予定） ②ボランティア基金累計額報告（ボランティア基金ダイレクトメールの中間報告） ③善意銀行事業（夏季林間学校）の実施報告 ④善意銀行（ひとり親家庭ふれあいツアー・交歓ソフトボール大会・福祉施設会合同運動会）の払出報告 ⑤ファミリー・サポート・センター事業の現況報告 ⑥善意銀行事業（子ども食堂支援お米券寄贈・ねたきり高齢者・高齢者世帯見舞品贈呈事業・交通遺児激励金給付）について
3/11	①ボランティア・NPO関係（養成講座・需給調整業務報告） ②ボランティア基金累計額報告（ボランティア基金ダイレクトメールの中間報告） ③善意銀行事業（障害者（児）日帰り体験事業）について ④ファミリー・サポート・センター事業の現況報告 ⑤善意銀行事業（子ども食堂お米券寄贈・障害者（児）1日レクリエーション）について ⑥第14回ボランティア基金チャリティーコンサートの開催要綱について ⑦令和5年度 第3回補正予算（案）について ⑧令和6年度 事業計画（案）について ⑨令和6年度 予算（案）について

## 2. 事業の推進

### (1) 時限措置委員会の開催

#### ①職員採用試験委員会

開催日	案 件
5/25	①一次試験実施報告について ②二次試験実施報告について ③最終合否判定について ④今後のスケジュールについて
6/20	①委員紹介及び委員長の選定について ②職員採用試験実施に関する詳細について ③試験科目について ④二次試験の面接員選任について
8/18	①一次試験結果と合否判定について ②二次試験について
9/9	①二次試験実施報告 ②最終合否判定について ③今後のスケジュールについて

②ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい準備委員会

開催日	案 件
8/18	①予算（案）について ②パンフレットについて ③案内状について ④代表謝辞の選定及び役割分担について ⑤記念品について

③新・地域福祉活動計画策定委員会

開催日	案 件
7/31	①委員の紹介 ②趣旨の説明 ③東大阪市第6期地域福祉活動計画（通称：スクラム'23）の進捗状況について ④次期計画策定に伴う委員会開催スケジュール（案）について ⑤次期計画の基本理念について
12/15	①地域懇談会の報告について ②東大阪市第7期地域福祉活動計画（通称：スクラム'28）骨子（案）について
2/20	①東大阪市第7期地域福祉活動計画（通称：スクラム'28）素案について
3/27	①東大阪市第7期地域福祉活動計画（通称：スクラム'28）（案）について

④社会福祉大会準備委員会

開催日	案 件
8/2	①大会予算（案）について ②賞状・記念品について ③被表彰者の推薦について ④記念講演について
12/6	①表彰状・案内状等の印刷について ②記念講演講稿について ③表彰状・案内状受賞者について ④大会宣言（案）について ⑤役割分担について ⑥来賓予定者・主催者（案）について ⑦案内状の配布及び文面について ⑧第29回以降の社会福祉大会について

(2) 事務局体制の充実

①関係職員連絡会議及びプロジェクトチームによる情報交換、事業の検討及び連携  
常務・局長・次長会議（随時）、施策調整会議（随時）、所属連絡会議（毎月）、三老人センター連絡会議（随時）

②広報事業職員プロジェクトチーム会議

開催日	案 件
7/6	①「東大阪ふくしだより」第118号（10月1日号）発行スケジュール・編集方針確認・内容、紙面構成について ②発行に伴う原稿の持ち寄り、紙面への割り振り ③特集記事の検討 ④公式SNSに関する件について

### (3) 職員研修会の実施

#### ①社会福祉施設従事者研修会

開催日	内 容
4/25	内 容：「新型コロナウイルス感染症が5類になった場合の福祉施設の対策や対応について」 講 師：公益社団法人大阪府看護協会 政策・企画・看護開発部 感染対策担当 感染管理認定看護師 柴谷 涼子 氏

#### ②その他

開催日	内 容
11/29	内 容：労働安全衛生委員会職員研修 テーマ：感染症等の基礎知識と感染対策について 講 師：東大阪市保健所 感染症対策課 山出 氏 吉田 氏 北山 氏
12/25	内 容：令和5年度 職員人権研修 ①ハラスメント対峙(退治)・心の視野をひろげて ②日頃の言動から考える 職場のハラスメント ※動画視聴研修

### (4) 情報の発信

#### ①「東大阪ふくしだより」(福祉情報、善銀ニュース)等の編集発行

「東大阪ふくしだより」を編集発行し、市内の福祉に密着した情報を掲載し、市内に全戸配布した。

○広報紙「東大阪ふくしだより」

NO.	発行日	主 な 内 容
117号	5/1 (全戸配布)	池島校区の地域活動(おやし喫茶)、令和5年度社会福祉協議会事業計画・予算、共同募金お礼、いきいきネット相談支援センター、成年後見制度、〈特集記事〉地域包括支援センターからのお知らせ、ボランティア・市民活動センターからのお知らせ、ファミリー・サポート・センター、市民後見推進事業、厚生労働大臣表彰、わんぱくフェスティバル、ボランティア保険、寄付だより(善意銀行・ボランティア基金)、交通遺児激励金給付の申請受付、民生委員・児童委員活動の紹介、避難行動要支援者名簿、高齢者地域支え合いセンター事業、オレンジメンバー養成講座、認知症サポーター養成講座、ボランティアグループ紹介、高齢者地域支え合いセンター事業(感謝状贈呈式、感謝状贈呈事業所一覧)、東大阪市シニア地域活動実践塾、ワンコイン生活サポーター養成講座、高齢者eスポーツ広場、振り込め詐欺被害等防止機器・迷惑防止機能付き電話機
118号	10/1 (保存版：全戸配布)	ボランティア・市民活動センター、赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動、老人センター、高齢者地域支え合いセンター事業(SOSオレンジネットワーク事業・認知症等高齢者支援事業・ワンコイン生活サポート事業・事業所ふくしネットワーク事業)、いきいきネット相談支援センター(コミュニティソーシャルワーカー【CSW】)、重層的支援体制整備事業、小地域ネットワーク活動、コミュニティワーカー【COW】、ファミリー・サポート・センター、地域包括支援センター、成年後見制度、寄付だより

#### ②インターネットホームページ「はーとねっと」による情報の発信

情報公開・情報提供の手段として活用している本協議会のホームページ「はーとねっと」は、各所属・各事業ごとの行事予定や「知りたい、学びたい、参加したい、相談したい」方への最新情報をタイムリーに発信することで、市民の協力や参加を得ることに取り組んだ。また、「新型コロナウイルス感染症特別貸付」に関する情報を発信し、より多くの市民への情報発信を目指した。

#### ③公式SNS(フェイスブック)による情報の発信と二次元コードの活用

公式SNSを用いた情報発信を行い、地域のさまざまな福祉活動やイベント情報などについて、よりタイムリーな情報発信に取り組んだ。また、広報紙「東大阪ふくしだより」に掲載する情報量の多い記事には、二次元コードを活用して紙面の見やすさとともに、より詳しい情報の提供に取り組んだ。

④パンフレット等の発行及び配布

- 令和4年度 東大阪市社会福祉協議会 事業報告書、決算報告書
- 令和5年度 東大阪市社会福祉協議会 事業計画・一般会計予算書

(5) 社会福祉士実習の受け入れ

- ・関西福祉科学大学3回生1名 8月28日～10月2日：全25日間

(6) 会議及び研修等への参加

①市町村社協連合会関係

会議及び研修等 名	開催日	場 所
市町村社協連合会会長・事務局長合同会議	4/13・7/6・2/8	大阪府社会福祉会館、他
市町村社協連合会事務局長会議	6/8・9/7・11/9	大阪社会福祉指導センター

②共同募金関係

会議及び研修等 名	開催日	場 所
大阪府共同募金会推進特別委員会	4/25	大阪社会福祉指導センター
大阪府共同募金会理事会	5/25・3/11	大阪社会福祉指導センター
大阪府共同募金会事務長会	8/3・3/13	大阪府社会福祉会館

③河南ブロック社協連絡会関係

会議及び研修等 名	開催日	場 所
河南ブロック社協連絡会担当者会議	7/28	松原市役所
河南ブロック社協連絡会会長・事務局長会	8/21	松原市役所
河南ブロック社協連絡会会長・事務局長・担当者会議及び研修会	2/26	まつばらテラス（輝）

④担当職員研修 等

会議及び研修等 名	開催日	場 所
市町村社協新任職員研修会	4/14～5/19（計5日）	オンライン、他
地域福祉コーディネータースキルアップ研修	6/30～8/22（計5日）	オンライン
福祉専門職 防災対応力向上研修	7/29	オンライン
高齢者虐待対応現任研修	8/16・21・30	大阪府社会福祉会館
市町村社協中堅職員研修	8/22	大阪社会福祉指導センター
防火管理講習（甲乙）	8/22・23	文化創造館
共生・福祉まちづくり研修	9/7	大阪府社会福祉会館
大阪府主任介護支援専門員研修	9/20～3/12（計12日）	オンラインによるeラーニング及び大阪介護支援専門員協会研修センター
社会福祉法人会計の簿記入門・初級講座	1/16～3/25（計8講座）	オンデマンド
生活支援体制整備事業に係る充実強化研修	1/24	国民会館
災害VC運営シュミレーション研修	1/26	羽曳野市役所
小地域ネットワーク活動リーダー研修会	2/15～3/31	録画配信
（大阪府委託事業）地域権利擁護総合推進事業 権利擁護に係る意思決定支援研修会	2/28	大阪府社会福祉会館

⑤日常生活自立支援事業関係

会議及び研修等 名	開催日	場 所
市民後見実施市町村担当者会議	5/12	大阪社会福祉指導センター
日常生活自立支援事業 新任研修会	6/6・6/19	大阪社会福祉指導センター

会議及び研修等 名	開 催 日	場 所
生活支援会議並びに担当者会議	9/14	大阪社会福祉指導センター
社会福祉士実習指導者講習会	10/21・11/4	大阪府社会福祉会館 オンライン
安全運転管理者講習	11/21	イコーラムホール
「権利擁護支援の地域連携ネットワーク」検討 ワーキンググループ	2/29	大阪社会福祉指導センター
日常生活自立支援事業 担当者会議	3/8	大阪社会福祉指導センター

⑥玉串こども園関係

会議及び研修等 名	開 催 日	場 所
OJTリーダー養成研修	5/11・12・6/1	大阪府社会福祉会館
福祉職員キャリアパス研修（初任者）	5/15・24・31	オンライン
地域貢献支援員（スマイルサポーター） 養成研修	5/30・6/23・29・7/26・8/1・ 9/11・22・27	TKP心斎橋駅前 カンファレンスセンター
スーパーバイザー 養成基礎研修	6/15	大阪府社会福祉会館
私立保育会研修 第1回障がい児保育研修	6/16	うみがめ保育園
第1回福祉職員研修～福祉職員キャリアパス対 応生涯研修課程～（中堅職員）	6/16・20・27	大阪社会福祉指導センター
私立保育会研修	7/1	HOS(hit) ボーリングスペース
キャリアアップ研修（幼児教育）	7/19～8/30	eラーニング
夏の芸術学校	7/26・27	天満研修センター
私立保育会研修	7/26	木の実キッズキャンパス
キャリアアップ研修（食育・アレルギー）	8/2・3・4	TKP心斎橋駅前 カンファレンスセンター
保育・教育施設職員研修	8/5・10・14・15	オンライン
子育て支援員研修 基礎研修	7科目 全16時間	動画視聴研修
私立保育会研修	8/31	くすのきこども園
東大阪市子育て支援員養成研修	9/1～10/20（計7回）	東大阪役所
第2回障がい児保育研修	9/26	フタバ学園
初任主任保育士研修	9/26・27・28	オンライン
第2回福祉職員研修～福祉職員キャリアパス対 応生涯研修課程～（中堅職員）	10/10・17・24	オンライン
私立保育会研修会	11/2	東大阪ヒマワリ保育園
私立保育会研修会 事業部会研修	11/9	東大阪市社会福祉協議会
就学前教育・保育研修	11/30	教育センター
乳児保育研修会	11/30・12/5	大阪府社会福祉会館
私立保育会研修会	12/7	春日保育園
キャリアアップ研修（マネジメント）	12/13～1/15	eラーニング
キャリアアップ研修（幼児教育）	12/27～2/7	eラーニング
BCPリモート研修	1/11	オンライン
東大阪市施設利用相談課 講座研修	1/5	オンライン
市町村保育担当職員等研修	1/8・2/3・2/12	オンライン
中堅主任保育士研修	1/17・18・19	オンライン
私立保育会管外研修会	1/25	ネスタリゾート神戸
大阪府社会福祉協議会 調理員研修会	1/26	ホシザキ京阪株式会社 本社テストキッチン
安全衛生推進養成講習	1/29・30	エルおおさか
キャリアアップ研修（乳児保育）	2/13～3/29	eラーニング
キャリアアップ研修（障害児保育）	2/19・27・29	大阪府社会福祉会館

会議及び研修等 名	開 催 日	場 所
私立保育会研修会	2/22	白鳩チルドレンセンター
私立保育会研修会（テーブルマナー）	3/8	ホテルモントレグラスミア 大阪

## (7) 会員の加入状況

- ①組織構成会員加入状況 100組織体加入  
 ②賛助会員加入状況 3,731件 7,517,525円

## (8) 共同募金運動実績（東大阪地区募金会）

- ①戸別募金 16,658,900円  
 ②法人募金 7,334,326円  
 ③職域募金 1,441,798円（バッジ募金を含む）  
 ④学校募金 425,656円（バッジ募金を含む）  
 ⑤街頭募金 330,875円（バッジ募金を含む）  
 ⑥その他の募金 23,361円  
 ⑦歳末たすけあい募金 2,315,028円

## (9) 歳末たすけあい運動配分事業

令和5年度歳末たすけあい運動配分金額：2,501,915円

### ①歳末たすけあい運動配分事業内容・件数

○校区福祉委員会「地域福祉活動」（校区福祉委員会）

年末年始に校区福祉委員会が実施する、要援護者を対象とした支援事業に対して配分金を配分した。

会食会	配食サービス	世代間交流	いきいき サロン	その他の事業	複合事業	合 計
0	10	7	9	10	8	44

○子育て支援交流事業（子育て支援グループ）

市内にある子育てグループへの活動を支援する目的で、年末・年始の期間に行う交流事業に対し、申請のあった子育てグループに配分金を配分し、活動支援を行った。（件数11件 内容：11件ともクリスマス会）

○ボランティアグループふれあい交流事業

年末年始にボランティアグループが実施するふれあい交流事業に対し配分金を配布した。

（件数1件 内容：1件 お楽しみ会）

※各配分対象団体毎の申請数が想定件数より少なく余剰金が発生したため、団体毎の総配分金額を上回らない範囲で、且つ申請団体の予算額を上限として按分し配分した。

## (10) 苦情解決事業の実施

社会福祉法第82条に基づき、社協の事業・福祉サービスに対し苦情等がある場合、適切な解決を図るため「苦情受付担当者」、「苦情解決責任者」、中立的な立場の「第三者委員」を選任し、苦情等を申し出ることのできる窓口を設けている。

○苦情受付件数及び解決件数

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
受付件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
解決件数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

## Ⅱ. ボランティア・市民活動センター

ボランティア・市民活動センターは、校区福祉委員会や福祉団体、ボランティアグループ、NPO・市民活動団体などとの連携・協働の関係の構築を目指して活動した。

### 1. 福祉組織推進グループ

#### (1) 連絡調整活動の展開（関係機関・団体との連携）

##### ①福祉団体の支援（福祉団体の事務局としての機能）

- |             |                 |          |           |
|-------------|-----------------|----------|-----------|
| ○校区福祉委員会連合会 | ○民生委員児童委員協議会連合会 | ○赤十字奉仕団  | ○老人クラブ連合会 |
| ○身体障害者福祉協会  | ○社会福祉施設団体連絡会    | ○福祉施設会   | ○高齢者介護施設会 |
| ○私立保育会      | ○母子寡婦福祉会        | ○人権擁護委員会 | ○遺族会      |
| ○手をつなぐ育成会   | ○保護司会           | ○更生保護女性会 |           |

##### ②各団体の自主的事業の支援（社明運動、人権啓発、日赤社資募集等）

##### ③府社協等関係機関との連携協力

##### ④他団体等が行う事業に対する後援

#### (2) 福祉対策のための基礎調査の実施

訪問相談事業や支援活動に資する要援護者の把握のために毎年実施している4つの調査を今年度も実施した。

- |              |   |                  |
|--------------|---|------------------|
| ①敬老事業対象者調査   | → | 敬老事業の実施          |
| ②ひとり暮らし高齢者調査 | → | 福祉票の作成、訪問相談事業の実施 |
| ③高齢者世帯調査     | → | 福祉票の作成、訪問相談事業の実施 |
| ④ねたきり高齢者の調査  | → | 訪問相談事業           |

#### (3) 福祉事業の充実

##### ①高齢者福祉対策事業の展開

○敬老事業：各校区福祉委員会で実施

○ひとり暮らし高齢者・高齢者世帯訪問相談事業

本協議会が民生委員児童委員協議会連合会の協力を得て実施している「ひとり暮らし高齢者訪問相談事業」及び「高齢者世帯訪問相談事業」では、民生委員が担当地区のひとり暮らし高齢者、高齢者世帯を訪問して実態を把握し、「福祉票」を作成し、高齢者世帯、ひとり暮らし高齢者世帯に見舞い品を配布した。

・対象・・・配偶者及び親族、その他の人と同居を共にしないでひとり生活をしている、満65歳以上の高齢者

・調査方法・・・民生委員・児童委員協議会連合会の協力により、民生委員が担当地区のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯宅を訪問し、聞き取りにより福祉票に記入する。

・実施時期・・・1月～3月

・ひとり暮らし高齢者（対象者数・・・12,847）

・高齢者世帯（対象世帯数・・・6,669世帯）

○ねたきり高齢者調査事業（善意銀行事業）

・ねたきり高齢者（対象世帯数・・・102世帯） ※（令和4年度実績）

#### (4) 児童福祉対策事業の推進

##### ①ひとり親家庭ふれあいツアーの開催

と き：令和5年8月5日（土）

ところ：京都 八つ橋庵とししゅうのやかた

参加者：市内在住のひとり親家庭 計15名（大人6名＋子ども9名）

##### ②園児と施設の交流

地域の高齢者施設の高齢者と玉串こども園の園児との世代間交流やふれあい交流事業については、感染拡大予防のため中止とした。

## (5) 低所得家庭対策事業の推進

### ①令和5年度 生活福祉資金貸付報告

(単位：円)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
件数	8	6	2	4	4	4	2
金額	2,983,000	1,637,000	137,000	497,000	666,000	514,000	2,596,000
月別	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
件数	1	6	7	2	12	58	
金額	500,000	3,380,000	4,002,000	820,000	5,240,000	22,972,000	

### ②令和5年度 総合支援資金貸付報告

(単位：円)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
件数	3	0	0	0	0	0	0
金額	1,350,000	0	0	0	0	0	0
月別	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
件数	0	1	0	0	1	5	
金額	0	154,000	0	0	200,000	1,704,000	

### ③令和5年度 緊急小口資金貸付報告

(単位：円)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
件数	8	5	5	2	5	5	6
金額	688,000	412,000	452,000	200,000	391,000	494,000	512,000
月別	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
件数	3	3	2	2	3	49	
金額	233,000	277,000	131,000	200,000	300,000	4,290,000	

(いずれも貸付の決定は、大阪府社会福祉協議会)

## (6) 受託事業の推進

### ①東大阪市福祉バス「ことびき号」運行事業の実施

令和5年度 自動車運行業務報告

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
運行日数	1	3	2	0	1	2	6	9	2	1	1	2	30
走行距離 (km)	60	540	260	0	70	100	510	1190	220	110	100	190	3,350
利用者数	25	70	55	0	28	55	178	264	55	31	30	47	838

## (7) 校区福祉委員会活動の推進

### ①校区福祉委員会連合会・会議等の開催

於：東大阪市社会福祉協議会 他

開催日	事業名	内 容
4/26	役員会 全体会議	全体会議議案の事前打合せ ①校区福祉委員会連合会事業報告について ②校区福祉委員会連合会役員改選について ③校区福祉委員会連合会事業計画(案)について ④避難行動要支援者名簿の更新について ⑤高齢者詐欺被害防止事業について ⑥エアコン購入費等補助事業について ⑦委託相談支援センターの一部変更について ⑧児童相談所の設置について ⑨組織構成会員について ⑩敬老事業について ⑪ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいについて ⑫小地域ネットワーク活動について
6/7	★助成金交付	★校区福祉委員会活動助成金交付 ★小地域ネットワーク活動助成金交付

開催日	事業名	内 容
6/7	役員会 全体会議	全体会議議案の事前打合せ ①賛助会員について ②避難行動要支援者名簿の新たな同意について ③敬老事業について ④ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいについて ⑤小地域ネットワーク活動について ⑥令和5年度小地域ネットワーク活動推進事業助成金の交付について
8/8	役員会 委員長会議	委員長会議案の事前打合せ ①歳末たすけあい運動酒配分事業について ②共同募金運動のご協力について ③社会福祉大会について ④敬老事業について ⑤ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいについて ⑥小地域ネットワーク活動について
8/25	★助成金交付	★敬老事業助成金交付
9月	敬老事業実施	<敬老月間（各校区にて敬老事業を実施：年度末まで）>
9/22	★助成金交付	★地域福祉活動助成金交付（賛助会費）
10/23	役員会 全体会議	全体会議議案の事前打合せ ①社会福祉大会について ②歳末たすけあい運動酒配分事業について ③小地域ネットワーク活動推進事業について ④委嘱に伴う推薦に係る校区自治連合会長及び 校区福祉委員会委員長の合同説明会について
11/21	★助成金交付	★小地域ネットワーク活動助成金交付
2/5	全体会議 及び 交流会	全体会議議案の事前打合せ ①校区福祉委員会委員長及び女性代表委員の就任状況報告書について ②令和6年度 校区福祉委員会活動助成金申請書について ③小地域ネットワーク活動協力員証の更新について ④小地域ネットワーク活動について ⑤東大阪市社会福祉大会について ⑥交通遺児激励金給付に伴うご協力について
3/15	★助成金交付	★地域福祉活動助成金交付（賛助会費）
3/25	★助成金交付	★小地域ネットワーク活動助成金交付（メニュー事業分）

②敬老大会実施校区（45校区福祉委員会）

- 敬老大会実施校区                    . . . 25校区
- 敬老会実施と記念品配布           . . . 3校区
- 記念品配布                           . . . 17校区福祉委員会

## 2. ボランティア市民活動推進グループ

### (1) コーディネート事業の推進

#### ① 需給調整事業

##### ○ 受付内容別件数

活動希望	ニーズ依頼	相談	問い合わせ	その他	合計
52(4.1%)	335(26.4%)	183(14.5%)	628(49.5%)	70(5.5%)	1,268(100%)

ボランティア・市民活動センターで、この1年間に受けた件数は1,268件で月平均105件となった。「活動希望」の52件のうちボランティア登録された方は、33件であったが、19件はグループに登録された。「相談」では、ボランティア活動を行う上での相談や施設からの相談などが寄せられた。また、小・中学校・高校から福祉教育として、視覚障害者の手引き、手話や点字、車いす体験の指導依頼など多岐にわたった。「問い合わせ」628件の内容は、グループ紹介や、会場の提供、「その他」は情報・資料提供などであった。

#### ② 対象者の状況別ニーズ内容

ニーズ内容	対象者の状況							合計
	施設	行政	団体	学生	障害者	高齢者	その他	
a.保育・遊び相手	3	9	39	0	0	0	1	52
b.見守り・話し相手	7	0	5	0	0	5	4	21
c.学習指導・福祉教育	1	22	1	0	0	0	1	25
d.通学通園介助	0	0	0	0	0	0	0	0
e.障害者等外出介助	0	0	0	0	0	0	0	0
f.入院・通院介助	0	0	0	0	1	0	0	1
g.手話通訳	3	0	0	0	0	0	1	4
h.点訳	0	2	10	0	1	0	6	19
i.朗読	0	0	0	0	0	0	0	0
j.要約筆記	0	0	1	0	0	0	0	1
k.清掃・洗濯・買い物等家事	0	0	1	0	0	0	0	1
l.食事・入浴等介助・介護	0	0	0	0	0	0	0	0
m.行事援助	10	1	7	0	0	0	0	18
n.演芸訪問	93	6	57	0	0	1	0	157
o.理容・美容	0	0	1	0	0	0	0	1
p.技術技能提供	4	0	2	0	0	0	0	6
q.その他	12	2	13	0	1	1	0	29
合計	133	42	137	0	3	7	13	335

ボランティアを希望される対象者の状況別ニーズ内容の総件数は、335件であった。対象者の状況では「施設」「団体」「行政」の順で、内容は施設や団体から演芸訪問、団体から保育・遊び相手の依頼が寄せられた。

#### ③ 受付内容別対処方法

対処内容	活動希望	ニーズ依頼	相談	問い合わせ	その他	合計
a.Vバンク登録	33	0	0	0	0	33
b.グループ紹介	13	2	7	4	9	35
c.活動紹介	2	0	1	0	0	3
d.保留(再考)	0	0	0	0	0	0
e.情報・資料提供	2	0	2	4	4	12
f.相談援助	0	0	0	0	0	0
g.講座の案内	1	0	0	1	0	2
h.Vバンク調整	0	295	0	0	0	295
i.他機関等紹介	0	1	1	1	0	3
j.制度施策紹介	0	0	0	0	0	0
k.連絡・報告受理	0	5	0	0	0	5

対 処 内 容	活動希望	ニーズ依頼	相 談	問い合わせ	その他	合 計
l.調整中	0	0	0	0	0	0
m.調整できず	0	30	1	0	0	31
n.取り下げ	1	2	4	0	0	7
o.会場の提供	0	0	0	606	0	606
p.資材機材提供	0	0	167	0	0	167
q.その他	0	0	0	12	57	69
合 計	52	335	183	628	70	1,268

受付内容別対処方法では、施設・団体等への「演芸訪問」「見守り・話し相手」「行事援助」等のボランティア調整、ボランティアグループなどへ「会場提供」、またボランティア活動希望者へ活動紹介・グループ紹介・ボランティア登録、個別依頼により調整を行った。

#### ④ボランティアグループ（134グループ）及び個人登録ボランティア（112人）の活動内容

活動内容	行事援助	話し相手	朗 読	演芸訪問	技術技能提供	清 掃	その他	合 計
件 数	349	622	441	370	2075	224	756	4,837
延べ活動人数	5,936	1,541	1,695	1,832	8,424	1,554	2,228	23,210

## (2) ボランティア・市民活動の推進

### ①市民福祉講座の開催 ○テーマ：「社会的養護のもとで育った子ども達の支援」

開催日	会 場	内 容	受講人数
2/29	社会福祉協議会	第1部 ～虐待の淵を生き抜いて～ 講師：児童虐待防止機構オレンジCAPO 理事長 島田妙子氏 第2部 ～子ども達の生活と市民の関わり～ パネルディスカッション コーディネーター：関西大学 人間健康学部 教授 山縣文治氏 パネリスト：島田妙子氏、畑山麗衣氏、近藤祐輔氏	54

### ②ボランティア養成事業 ○ボランティア養成講座、研修会等の開講：5講座・5コース (年間受講人数 74人、延べ参加人数 122人)

講 座 名	開 催 期 間	会 場	受講人数 (延べ人数)
①オンラインdelはじめての手話教室	3/7・14・21	オンライン	8(23)
②要約筆記ボランティア入門養成講座	2/19・3/4・18	社会福祉協議会	13(36)
③ボランティア体験プログラム (福祉施設等でのボランティア体験活動) (福祉教育1日体験 手話・車いす)	7/1～9/30 8/9・8/23	市内福祉施設 社会福祉協議会	33(43)
④ボランティアスキルアップ研修会	1/24	社会福祉協議会	10
⑤パソコン教室	12/12	高井田老人センター	10

### ③基盤整備事業

○活動拠点としての会場、機材等の貸出

- ・会議室等の提供606回（内訳：ボランティアグループ499回、講座関係24回、会議等83回）
- ・機材の貸出167回（内訳：車いす78回（介助用54回、学習用24回）点字器4回、白杖11回、アイマスク5回、高齢者疑似体験セット20回、プロジェクター・DVD再生機を含むその他49回）

### ④東大阪市ボランティア基金の拡充【ダイレクトメールによる協力の呼びかけ】

○令和5年度 ボランティア基金実績額

寄付件数	寄 付 額	累 計 額
25件	¥200,890-	¥174,339,415-

⑤善意銀行事業の展開 ○令和5年度 善意銀行寄付及び払出報告  
 <寄付の部>

口座種別	件数	内 容
金銭口座	75	¥4,646,535-
物品口座	30	文具用品、節分用豆、クリスマスケーキ、お菓子、日用品、お米券、食料品他
合 計	105	

<払出の部>

口座種別	件数	内 容
金銭口座	23	¥8,520,071-
物品口座	115	文具用品、節分用豆、クリスマスケーキ、お菓子、日用品、お米券、食料品他
合 計	138	

善意銀行自主事業

- ①交通遺児激励金の給付 ②障害者(児)日帰り体験の実施 ③子ども食堂支援(お米券寄贈)  
 ④障害者(児)1日レクリエーションの実施 ⑤高齢者世帯見舞品の贈呈 ⑥ねたきり高齢者見舞品の贈呈  
 ⑦夏季林間学校の開催 ⑧災害用車輛の購入 ⑨点字プリンターの購入 ⑩ひとり親家庭ふれあいツアーの実施  
 ※上記の内、②、③、⑤、⑧、⑨、⑩は、令和3年度の大口径寄付の財源を活用(支払計5,365,646円)

⑥ボランティア連絡会会議・事業等の開催

○ボランティア連絡会会議の開催

- ・総会(事業報告・決算報告、事業計画・予算)・・・5/27(土) 場所:社会福祉協議会
- ・役員会(毎月第2水曜日) 計12回
- ・幹事会(毎月第3金曜日) 計12回

○ボランティア連絡会との共催事業

- ・東大阪ボランティア研究集会

⑦広報啓発活動

○収集ボランティア運動の展開

- 第44回「東大阪市民ふれあい祭り」への参加
- ボランティア情報テレホンガイド「テレサ」受付件数49件
- 社協ホームページやフェイスブックなどで情報発信、市政だより等への記事掲載
- ボラの小窓(ボランティア情報誌)年4回

⑧相談援助・機材貸出

○グループ活動への相談援助等

- ・ボランティアコーディネーターの定例会出席他

○「福祉ボランティア体験学習」活動の相談援助、講師派遣

○学校関係へのボランティア活動相談援助

- ・大阪商業大学のゼミナールとの協働事業

㊦児童の学習支援事業・料理教室

㊧縄手四上四校「サマースクール」 枚岡西「サマースクール」

㊨ファミリー・サポート・センター交流会の企画

- ・市内の小・中学校・高校16校に車いす・手話・点字・アイマスクの体験学習指導者等(ボランティア・当事者)を紹介

○小地域ネットワーク活動事業へのボランティア参加協力(11校区延べ20回)

- ・参加校区:石切、枚岡西、池島、英田北、岩田西、加納、成和、鴻池東、八戸ノ里東、上小阪、柏田

⑨調査研究・開発

○連絡会議・研修会の参加

- ・市町村ボランティア連絡会総会・・・・・・・・・・5月29日 場所:大阪府社会福祉会館
- ・市町村ボランティア連絡会河南ブロック交流会・・・・・・・・10月17日
- ・市町村ボランティア連絡会テーマ別研修会・・・・・・・・12月18日
- ・市町村ボランティア連絡会研修交流会・・・・・・・・2月19日

⑩ひとり暮らし高齢者等へのふれあい福祉電話サービス

ボランティアグループ「笑顔の会」の協力により、福祉電話を設置しているひとり暮らし高齢者を中心に五条老人センター、高井田老人センター、角田総合老人センターに設置されたシルバーボランティアセンターから安否確認と話し相手、相談援助として「ふれあい福祉電話サービス」を実施している。

⑪NPO市民活動の推進

- 令和5年度利用登録団体件数 3団体
- 助成金情報等のメール配信

(3) 災害ボランティアセンター事業の推進

①災害義援金の受付及び災害義援金募金箱の設置

- 令和5年台風13号災害義援金
- 令和5年6月・7月大雨災害義援金
- 令和6年能登半島地震災害義援金

②地域版避難所運営マニュアル策定のための防災訓練に参加

- 10月29日 花園北校区自主防災訓練

③災害ボランティアセンターの啓発活動

- 8月22日 石切東校区いきいきサロン
  - ・みんなで学ぼう応急処置
  - ・ポリ袋でご飯を炊く調理実習
- 10月14日 小阪中学校区防災訓練
  - ・100均で買える防災グッズ
  - ・防災展示（ダンボールトイレ・ダンボールベット・手作りランタン）及び防災クイズ
  - ・ブルーシートで手作り寝袋を体験
- 3月7日 高井田西小学校防災啓発
  - ・なますの学校（防災カードゲーム）

④災害とボランティア週間（本庁22F・市民ギャラリー）

- 1月17日 パネル展示

⑤災害登録ボランティア勉強会

開催日	テーマ・内容
4/4	・災害ボランティア設置・運営マニュアルの勉強会① ・山間部の災害時の行動について話し合う
5/2	災害ボランティア設置・運営マニュアルの勉強会②
6/6	三陸町でのコンサートのお話
7/4	災害時の防災スピーカーが聞こえない（要支援者の地域の周知をどうするのか?）
8/1	障害者向けHUGについて
9/5	災害時の心理学①
10/3	災害時の心理学②
11/7	震災12年目被災者の本音 ビデオ鑑賞
12/5	災害ボランティア車両の高速道路無料措置について・なますの学校
1/9	・災害ボランティア保険について ・災害発生 いち早い状況確認 ・能登半島地震支援状況について
3/5	災害時のスペシャルニーズ支援（障害者・難病者編） ・災害時に孤立する人をうみださないために ～合理的配慮について～

⑥『令和6年能登半島地震災害義援金』街頭募金実施

令和6年1月31日（水）18時～19時 布施駅、小阪駅、東花園駅、瓢箪山駅、荒本駅、新石切駅にて実施  
 ￥470,911- の災害義援金のご協力をいただき、中央共同募金会へ送金した。

#### (4) ファミリー・サポート・センター事業の推進

令和5年度は、ファミリー・サポート・センターでは、育児を支援したい人を養成する援助会員養成講座を3回開催した。また、クリスマス交流会では、大阪商業大学宍戸ゼミの大学生の企画立案や協力により、依頼会員と援助会員同士の信頼関係をより深められることに繋がった。

##### ①会員養成講座の開催

開催日	場 所	講 師	参加人数
5/24・31・6/7・14	社会福祉協議会	千葉 郁子 氏、藤田 雅子 氏 東大阪市消防局 警防部警備課 職員 日本赤十字社大阪府支部 指導員	16
10/4・11・18・25	角田総合老人センター	千葉 郁子 氏、藤田 雅子 氏 東大阪市消防局 警防部警備課 職員 日本赤十字社大阪府支部 指導員	7
1/19・26・2/2・9	社会福祉協議会	千葉 郁子 氏、藤田 雅子 氏 東大阪市消防局 警防部警備課 職員 日本赤十字社大阪府支部 指導員 ※地域子育て支援拠点と連携して事業を行った。	12

##### ②会員登録状況（令和6年3月31日現在）

依頼会員	援助会員	両方会員	合 計
291	112	9	412

##### ③交流会

○「手作りおもちゃの会」・・・参加人数13名

開催日	場 所	講 師
6/10	社会福祉協議会	ボランティアグループ手作り玩具「かざ車の会」

○「クリスマス交流会」・・・参加人数35名

開催日	場 所	講 師
12/9	社会福祉協議会	オカリナ・アンサンブル・カトレア ・大阪商業大学 宍戸ゼミ学生

##### ④子育て講座

○「発達障害について理解を深めよう」・・・参加人数21名

開催日	場 所	講 師
11/11	社会福祉協議会	児童発達支援センター 東大阪市立第一はばたき園 樋上 真遊子氏

##### ⑤フォローアップ講座

○「おりがみを楽しもう会」・・・参加人数11名

開催日	場 所	講 師
10/14	社会福祉協議会	ボランティアグループ おりがみの会 折鶴

○「ハーバリウムボールペン作り」・・・参加人数7名

開催日	場 所	講 師
2/21	社会福祉協議会	アーティフィシャルフラワー 専任講師 成田 さとみ氏

○「子育て中に起こりやすい事故や病気について」・・・参加人数7名

開催日	場 所	講 師
3/8	社会福祉協議会	東大阪市 健康部 母子保健課 竹原 陽子氏

##### ⑥援助活動状況（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

活 動 内 容	回 数
保育施設の登園前の預かりから送り	1
保育施設への送り	655
保育施設への迎え	706
保育施設への迎えから帰宅後の預かり	173

活 動 内 容	回 数
保育施設からの帰宅後の預かり	0
学校登校前の預かりから送り	14
学校への送り	20
学校への迎え	0
学校への迎えから預かり	30
留守家庭児童育成クラブの登校前の預かりから送り	1
留守家庭児童育成クラブへの送り	0
留守家庭児童育成クラブへの迎えから自宅(祖父母宅)までの送り	0
留守家庭児童育成クラブへの迎えから帰宅後の預かり	65
留守家庭児童育成クラブからの帰宅後の預かり	1
子どもの病後時の援助	0
子どもの習い事等の場合の援助	251
保育施設・学校等休み時の援助	5
出産に伴う、子どもの預かり	0
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	80
保護者等の求職活動中の援助	0
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の場合の援助	2
保護者等の外出の場合の援助	29
保護者等の病気、その他急用の場合の援助	1
保護者の保育負担軽減の為の援助	0
新生児対応の訪問保育援助(保育補助)	35
新生児対応の訪問保育援助(同伴外出)	0
合 計	2,069

#### ⑦依頼児童(乳幼児含む)年齢別集計

年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	合計
件数	256	193	282	207	247	426	173	115	121	49	0	0	2,069

## Ⅲ. 角田総合老人センター

角田総合老人センターは、角田・五条・高井田の3カ所の老人センターの指定管理者として管理運営を受託し、その施設を活動拠点として高齢者地域支え合いセンター事業、シニア地域活動実践塾(悠友塾)の開催など、高齢者福祉の基幹施設として各種事業を展開している。今年度は新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことで休止していた事業がおおむね再開できた。また、ダイヤモンド婚・金婚の夫婦のつどいは対象のご夫婦を招待してお祝いした。

要援護者への相談援助などを展開しているコミュニティソーシャルワーカー(CSW)配置事業については、複合的な課題やセルフネグレクト、生活困窮などの課題について、令和4年度より取り組みを始めた「重層的支援体制整備事業」と連携し、高齢、障害、子ども、生活困窮といった分野別の支援体制では対応できないような地域住民の複雑化、複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を構築するため、分野を超えた専門機関との連携や地域の方々の協力を仰ぎ課題解決に取り組んだ。生活困窮においては生活困窮者自立支援制度や社会貢献支援制度との連携強化を図った。また、関係機関が実施する研修会や事例検討会に積極的に参加し、分野横断的なネットワークの構築に努めた。さらに、COW(社協地域担当)は、校区福祉委員会をはじめとする地域福祉を担う各種団体を支援し、地域福祉課題の発見や解決への取り組みなど、地域福祉推進のための連携等について話し合う「地域福祉ネットワーク推進会議」を3地域(東・中・西)で開催し、高齢・障害・児童の各分野における行政、専門機関との顔の見える関係づくりに取り組んだ。

### 1. 角田老人センター

今年度に当センターを利用した高齢者の延べ人数は14,575人、利用者数の月平均は1,215人、1日平均では50人であった。今年度も新型コロナウイルス感染症に充分注意しながら事業の再開を行った。延べ利用者数もついでに昨年度より増加した状況であった。この1年間に新規の利用券を発行した人数は103人で、今年度の利用実人数(年度内に1回でも利用された方の人数)は男性337人、女性561人、合計898人であった。

○年間利用者数（開館日数：293日）（単位：人）

	男	女	合計
年間	6,321	8,254	14,575
一日平均	22	28	50

## （1）指定管理事業

### ①老人センター運営事業

#### （1）情報提供（情報サービス・啓発事業）

##### ①情報の提供

市民や利用者センター事業や高齢者福祉等に関する情報を提供するために、市政だよりや東大阪ふくしだより、ホームページ等を活用するとともに、月間予定表「角田総合老人センター」を発行した。また、関係機関等へのチラシやポスター等の配布や掲示等により、情報の提供を行った。

##### ②場所の提供

部屋の貸し出しをしている団体数は11団体で、主にクラブ活動の同好会やシニア地或活動実践塾の卒業生で構成されているボランティアグループの他、近隣の校区福祉委員会、地域包括支援センター連絡調整会議等へ活動の場を提供し、延べ5,096人が利用した。

#### （2）教養講座・教室・レクリエーション事業

##### ①生涯教育事業

##### ○定期開催事業（週・月単位で開催）

教 養 講 座			
事業名	開催数	内 容	延べ参加人数
囲碁教室	40	初心者を対象とした囲碁教室	461
初心者将棋教室	39	初心者を対象にした将棋教室	272
健 康 づ くり 推 進 事 業			
事業名	開催数	内 容	延べ参加人数
笑ってこよう！楽しくトライ体操	11	楽しくトライ体操推進員による健康体操	464
みんなの体操ひろば	10	悠友塾OBによる体操教室	224
ニコニコ体操	8	ヨガなどを取り入れた健康体操	237
初心者卓球教室	21	初心者を対象とした卓球教室	134

##### ○映画鑑賞会（午前・午後に分けて開催 参加人数は合計）

開催日	上映作品	参加人数
4/27	ローマの休日	51
5/31	アットホーム	68
6/30	赤い月	61
7/31	彼女は嘘を愛しすぎている	52
8/30	舞子Haaan!	60
9/29	HERO	68
10/31	ファンタジック-ストと魔法使いの旅	40
11/29	マスカレードホテル	41
12/14	晴天の霹靂	49
1/25	ゴーストバスターズアフターライフ	42
2/29	浅田家!	61
3/29	キセキ	66

○その他の教室、講座、交流事業

開催日	事業名	内容	参加人数
4/10	リフレッシュヨガ	マットを使ってのヨガ体験	25
4/19	ユッキーズダンス	音楽に合わせダンスを取り入れた体操	23
4/24	和楽コンサート	大正琴・ギター・日本舞踊など	37
4/26	シニアボックス	ボクシングを取り入れた健康体操	26
4/28	ボードゲーム	テーブルゲームを楽しみながら脳トレ	11
5/12	だん・DAN! ダンス教室	音楽に合わせて脳トレ・筋トレ	30
5/12	ボードゲーム	テーブルゲームを楽しみながら脳トレ	14
5/14	脳トレピアノ®	ピアノによる脳トレ	14
5/30	バランス健康体操	姿勢改善体操	29
5/30	男性のための筋トレ教室	男性を対象とした姿勢改善体操	9
6/19	実践! 鍼灸師が教える健康運動	鍼灸師による健康体操	24
6/20	バランス健康体操	姿勢改善体操	28
6/30	ボードゲーム	テーブルゲームを楽しみながら脳トレ	12
6/21	姿勢改善体操	日常道具を使っての姿勢改善教室	12
7/4	男性のためのバランス健康体操	男性を対象とした姿勢改善体操	13
7/4	バランス健康体操	姿勢改善体操	30
7/7	だん・DAN! ダンス教室	音楽に合わせて脳トレ・筋トレ	29
7/12	姿勢改善教室	日常道具をつかった姿勢改善教室	15
8/7	リフレッシュヨガ	マットを使ってのヨガ体験	20
8/19	夏の昼下がりコンサート	吹奏楽演奏・ジャグリング披露	40
8/22	男性のためのバランス健康体操	男性を対象とした姿勢改善体操	7
8/22	バランス健康体操	姿勢改善体操	29
8/23	姿勢改善教室	日常道具を使っての姿勢改善教室	12
8/23	ユッキーズダンス	音楽に合わせダンスを取り入れた体操	19
8/25	ボードゲーム	テーブルゲームを楽しみながら脳トレ	12
9/1	だん・DAN! ダンス教室	音楽に合わせて脳トレ・筋トレ	30
9/4	青春のつどい	ピアノとビバーク演奏、ザッパルソヨー	40
9/8	シニアボックス	ボクシングを取り入れた健康体操	21
9/13	姿勢改善教室	日常道具を使っての姿勢改善教室	13
9/19	男性のためのバランス健康体操	男性を対象にした姿勢改善体操	13
9/19	バランス健康体操	姿勢改善体操	28
9/26	おもしろ仏像講座	仏像についてのお話	30
10/16	リフレッシュヨガ	マットを使ってのヨガ体験	20
10/17	ボードゲーム	テーブルゲームを楽しみながら脳トレ	15
10/17	バランス健康体操	姿勢改善体操	30
10/31	スマホ教室	スマートフォン講座	14
11/8	歴史探訪ウォーク	歴史を学ぶ街歩き	7
11/10	だん・DAN! ダンス教室	音楽に合わせて脳トレ・筋トレ	28
11/15	脳トレピアノ®	ピアノによる脳トレ	13
11/21	男性のためのバランス健康体操	男性を対象とした姿勢改善体操	11
11/21	バランス健康体操	姿勢改善体操	25
11/27	手作り作品教室	「絵馬」づくり	9
11/24	囲碁交流会	囲碁を通じての交流と親睦	17
11/29	将棋交流会	将棋を通じての交流と親睦	16

開催日	事業名	内 容	参加人数
12/4	手作り作品教室	「絵馬」づくり	5
12/15	体組成測定・自分の数値を知る	体組成測定・測定器でストレスを知る	20
12/15	ボードゲーム	テーブルゲームを楽しみながら脳トレ	11
12/16	クリスマスコンサート	フラダンス・ウクレレ演奏	39
12/20	ユッキーズダンス	音楽に合わせダンスを取り入れた体操	24
12/22	リフレッシュヨガ	マットを使っのヨガ体験	18
1/5	だん・DAN! ダンス教室	音楽に合わせて脳トレ・筋トレ	31
1/16	男性のための筋トレ	男性を対象とした筋トレ	7
1/25	スマホ教室	便利なアプリを使う	8
1/27	新春ライブ	音まねパフォーマン・津軽三味線他	41
2/9	ボードゲーム	テーブルゲームを楽しみながら脳トレ	12
2/22・26	スマホ教室	便利なアプリを使う・防災アプリ	10・11
2/29	アーティシャルフラワー	アレンジメントフラワー	7
3/1	だん・DAN! ダンス教室	音楽に合わせて脳トレ・筋トレ	36
3/8・9	角田総合老人センター弥生祭り 「クラブ活動発表会」	クラブ活動発表会を中心に世代間交流、 介護予防体操の実施等	539
3/11	シニアボックス&健康体操	ボクシングを取り入れた体操・健康体操	23
3/28	スマホ教室	防災アプリ	11

(3) 高齢者生きがい教室（クラブ活動）

高齢者の生涯教育の一環として、生きがいづくりや人と人との交流に重点をおいた生きがい教室を実施し、利用者のニーズにあったクラブ運営を行った。ただし、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため飛沫感染の恐れのあるクラブは休止した。また、開催したクラブについても2班に分けるなど人数制限を行って実施した。

（クラブ活動状況）

	クラブ名	講師名	会員数	実施日			実施回数	出席人数 (延べ)
				週	曜	時 間		
講 師 付 き ク ラ ブ	茶 道	竹田 宗恵 射場 宗栄	11	第2・4	水	13:30-15:30	21	185
	華 道	清水 睦甫	14	第1・3	月	13:30-15:30	18	228
	詩 吟	森 雅声	16	第1・3	火	13:30-15:30	17	199
	陶 芸	山田 ウタ子	(1部) 7 (2部) 6	第1・3	木	10:00-12:00 13:30-15:30	18 18	109 76
	編物手芸	山野 弘子	29	第2・4	水	13:30-15:30	20	352
	社交ダンス	角谷 留吉	(男性) 9 (女性) 13	第1・3	木	13:30-15:30 13:30-15:30	18	178
	書 道	石田 雅泉	(1部) 28 (2部) 23	第2・4	火	10:00-12:00 13:30-15:30	19 19	398 257
	絵手紙	二階堂 サチ子	9	第1・3	金	13:30-15:30	16	109
	民 謡	井上 美由紀	20	第1・3	金	13:30-15:30	17	290
	新舞踊	園 多恵	12	第1・3	金	13:30-15:30	20	213
	フラダンス	庄司 明子	(1部) 15 (2部) 15	第2 第4	金	14:00-15:00	10 10	115 131
	コーラス	西村 善子	0	第2・4	月	13:30-15:30	0	0
	美 術	川口 誠次	17	第1・3	水	13:30-15:30	20	181
	楽楽体操	樫本 雄平	(1部) 34 (2部) 35	第2 第4	火	13:30-14:30	9 10	222 250

クラブ名	講師名	会員数	実施日			実施回数	出席人数 (延べ)	
			週	曜	時間			
自由 クラブ	カラオケ	(1部) 8	第1・3	月	13:00-16:00	24	138	
		(2部) 10		水	13:00-16:00	19	115	
		(3部) 14		木	13:00-16:00	20	147	
	謡曲	3	第2・4	火	10:00-12:00	19	58	
	テノコク	7	第2・4	水	13:30-15:30	20	110	
	卓球	なし	(1部) 10	第2・4	月	13:30-14:30	19	291
			(1部) 10			14:30-15:30	19	
			(2部) 10		木	13:30-14:30	19	
			(2部) 10			14:30-15:30	19	
			(3部) 10			10:00-11:00	22	
(3部) 10	土	11:00-12:00	20	298				
計	406				500	4,888		

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止したクラブは、実施回数・出席人数を0と示す。

○卓球・カラオケ・ダンスによる開放事業

ダンスのみ今年度より再開した。

(4) 健康生活維持並びに向上のためのサービス事業

- ・いきいき健康相談：毎月1回 第3水曜日 延べ16名
- ・車いす貸し出し事業：26回

(5) 社協内三老人センター連携による交流会

- ・三老人センター詩吟クラブが合同交歓吟詠大会を開催した。

(6) 実習生・職場体験の受け入れ

- ・布施北高等学校（デュアル実習）：6月6日、13日、20日、7月11日、9月26日、10月10日までの6日間、1名を受け入れた。
- ・関西福祉科学大学（社会福祉士）：9月7日、25日の2日間、1名を受け入れた。
- ・盾津中学校（職場体験）：11月7、8日の2日間1名を受け入れた。

(7) 取材・視察について

- ・高齢者eスポーツ事業について視察があった。
- ・埼玉県川口市市議会議員7月11日、15名の視察があった。
- ・新潟県三条市市長9月1日、オンラインで5名の視察があった。
- ・尼崎市福祉局福祉部高齢介護課9月15日、2名の視察があった。
- ・大阪公立大学都市経営研究科9月22日、2名の視察があった。
- ・松原市健康部高齢介護課高齢支援係10月25日、3名の視察があった。
- ・柏原市社会福祉協議会地域包括支援センター11月8日、2名の視察があった。

(8) 苦情・要望等の件数及びその内容

- ・利用者からの要望等はなく、適切な事業運営を行った。

## ②高齢者地域支え合いセンター事業

高齢者地域支え合いセンター事業は、元気な高齢者が地域でまちづくりやボランティア活動などを通して活力あふれる活動を行いつつ、市民への認知症理解や周知を行いながら、要介護状態や認知症を発症した時には、地域と助け合い、支え合う地域社会を推進するために事業を展開しています。また、角田総合老人センターは総合的なコーディネート業務をはじめ、事業の取りまとめなどを担当し、五条・高井田老人センターの2カ所にランチ機能を持たせ、高齢者などがより身近な場所で事業を推進するための地域拠点として役割を担っている。

今年度も、行方不明になった認知症の人を早期に発見する取り組み「SOSオレンジネットワーク事業」と、在宅

で異変があったときの安否確認や緊急対応する仕組み「事業所ふくしネットワーク事業」を充実するため、協力事業所の拡充に努め、地域との連携を図り推進することができた。

### (1) ワンコイン生活サポート事業

「ワンコイン生活サポート事業」は、日常生活の中で困りごとを抱えた住民の方々が、地域で安心して生活できるように、ちょっとした家事援助をワンコインで提供する、地域で支え合う仕組みとして、利用会員と援助会員で構成するサポート事業を実施している。

今年度もワンコイン生活サポーター養成講座を4回開催し、修了生のうち23名が援助会員として登録され、登録者総数は548名となった。また、サービスを希望する利用会員の登録は1004名となり、月平均41件のサービスを実施した。認知症に関する情報も提供していくなど事業の広報を行い、地域で安心して生活が送れるよう事業を推進した。

#### <ワンコイン生活サポート事業状況>

会員状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規援助会員数	0	0	6	0	0	3	0	0	3	0	11	0	23
退会数	0	0	0	0	0	0	3	0	1	7	6	3	20
援助会員数	545	545	551	551	551	554	551	551	553	546	551	548	548
新規利用会員数	2	5	2	1	3	1	3	2	5	2	2	3	31
退会数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用会員数	975	980	982	983	986	987	990	992	997	999	1001	1004	1004

援助内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1.食事の支度・片付	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	15
2.衣類の洗濯・洗い	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
3.買い物	4	2	3	3	3	1	3	4	2	3	2	2	32
4.住居等清掃・整理	21	19	17	15	13	17	14	14	16	12	10	10	178
5.庭の清掃・草取等	6	10	10	6	4	5	9	3	3	0	0	1	57
6.ゴミ出し	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	11
7.電球交換	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8.見守り・話し相手	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	3	2	16
9.外出の付添	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	3
10.病室滞滞時のお世話	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
11.入院中のお世話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12.産前産後のお世話	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	1	4
13.換気扇など部分清掃	2	2	4	3	5	3	4	6	5	2	1	2	39
14.診察券出し	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15.家庭の些細な修理	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	4
16.薬とり等	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
17.保育園の送迎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18.その他	0	0	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	4
月別利用件数合計	37	38	42	31	29	31	35	31	32	21	19	22	368
月別利用回数合計	75	82	78	68	69	65	79	65	70	45	40	54	790

#### ○ワンコイン生活サポーター養成講座

- ① 6月 9日 角田総合老人センター 参加者 6名
- ② 9月 8日 東体育館 参加者 5名
- ③ 12月 22日 市民多目的センター 参加者 8名
- ④ 2月 2日 希来里イコーラムホール 参加者 13名

#### ○ワンコイン生活サポーター研修会

- 2月19日 角田総合老人センター 参加者 25名

### (2) 介護予防活動ボランティアの組織化及び活動支援

老人センターや老人クラブ連合会、地域包括支援センターなどの機関・団体と連携し、介護予防ボランティアの育成や活動の支援、活動の機会を提供してきた。また、介護予防活動を広め交流する場を持つためパンフ

レットを作成し、情報のネットワークが広がるように事業展開した。

(主な活動)

○介護予防ボランティアグループ紹介パンフレットを作成し、配布した。

○1月18日(木) 希来里イコーラムホールで「けんこう運動見本市」を開催した。介護予防ボランティアグループの紹介や体験を行い、その後、sunnybody Junko氏による「介護予防体操」を披露いただき、84人の方が参加された。

### (3) 認知症等高齢者支援事業

認知症サポーター養成講座終了後に、サポーターとして地域で活躍いただける方に、サポーター宅の玄関に貼るステッカーを配布した。また、認知症サポーター養成講座の受講者がいる企業や商店などには、ボランティアの制作による「ロバ隊長(認知症サポーターのマスコット)」のぬいぐるみを設置し、認知症の方の相談窓口となっていただくとともに、作成した啓発チラシを活用し、地域で認知症になっても安心して生活ができるように啓発活動を行った。

認知症サポーター養成講座は、今年度警察や郵便局でも開催することができた。さらに、昨年度より人型ロボットのPepper(ペッパー)くんを用いた養成講座を、主として小学校などで開催した。キャラバン・メイトの役員会や研修会は、会場参加だけでなくオンラインでも開催した。

○キャラバン・メイトのスキルアップ研修、意見交流会の実施

※キャラバン・メイト連絡会を中心に、研修会の運営や意見交流会等を開催し、地域での認知症サポーターキャラバン事業を展開した。

※キャラバン・メイト＝認知症サポーター養成講座の講師役

○キャラバン・メイトへの情報提供(メイトだよりの発行)

○認知症サポーター養成講座の開催調整

○オレンジメンバー養成講座修了者の会「チームオレンジ東大阪」の活動支援

○オレンジメンバー研修会

※会場参加とオンライン参加のハイブリッド形式で実施した。

### <認知症サポーター養成講座実施状況>

(月別実施回数・受講者数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施回数	9	3	11	4	9	12	5	14	8	9	17	10	111
受講者数	164	36	283	55	167	501	71	405	293	195	1,078	279	3,527

### 認知症サポーター養成講座 対象者別開催数

受講対象者		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1.住民	1 民生委員・校区福祉委員等	1		1	1		1				2	1		7
	2 防災・防犯・SOS ネット													0
	3 自治会・老人クラブ・子供会					2	1		1		2	1	2	9
	4 ボランティア組織												1	1
	5 介護者のグループ													0
	6 その他一般住民ほか	4	1	3	2	1	4	3	5	4	4	3	4	37
2.企業・職域	1 警察・消防・郵便局			1				1						2
	2 金融機関													0
	3 タクシー・交通機関													0
	4 スーパー・コンビニ													0
	5 医療関係													0
	6 商店会													0
	7 その他			2			2							4

受講対象者		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
3.学校	1 幼稚園・保育園											1		1
	2 小学校					2			3	2	1	6	3	17
	3 中学校						2			1		2		5
	4 高校・専門学校・大学		1	1	1	2	2	1	1		1			10
	5 教職員等								1					1
4.行政	行政		1			1			2			1		5
5.介護サービス	介護福祉サービス従事者	4	1	3		1			1	1		1		12
合 計		9	3	11	4	9	12	5	14	8	9	17	10	111

#### (4) SOSオレンジネットワーク事業

SOSオレンジネットワーク事業は、行方不明になる可能性のある認知症の方を、地域の支援者の協力を得て早期に発見できるよう、関係機関および市内の企業等の支援体制を構築し、認知症の方々の安全確保と家族への支援を目的としている。認知症の方が行方不明になった際には、協力事業所として登録いただいた関係機関や事業所に、本人の身体的特徴や行方不明時の服装などの情報を指定のメールにて配信し、それらしき方をお見かけになった場合には、情報提供に協力いただいている。利用を希望する方は、家族から担当のケアマネージャーを経由して、住所地の地域包括支援センターに申請登録を行うシステムが導入されている。

登録者には「見守りトライくんシール」（印刷されたコードを読み取ると事務局の連絡先が表示され、迅速に身元確認ができるもの）を配布しており、東大阪市民や他市の市民からも連絡をいただき、見守りトライくんシールを介して早期発見・保護に結びついたケースは本年度6件あった。さらに、「ロバで見守り隊」ステッカーを登録者（認知症高齢者）と協力事業所に配布し、登録者宅に貼り付けその形状を記憶することで、本人が道に迷った際、事業所に貼り付けされたステッカーを目印に自分自身で助けを求める自助力を促すシステムの構築を推進した。今後も多くの方に広報啓発し、認知症の人を見守るネットワークの構築を拡充していく。

登録者数	登録事業者数	検索依頼	見守りトライくんシールでの発見件数
565 (-21)	188 (+9)	16 (+3)	6 (+1)

※（ ）内の字は、対昨年度比

#### (5) 事業所ふくしネットワーク事業

事業所ふくしネットワーク事業は、新聞や飲料、食材、弁当などの宅配事業者とのネットワーク化を進め、高齢者世帯やひとり暮らし高齢者の方などに何か異変があった時には、地域の支援者の方と連携して、安否確認や緊急対応していく仕組みである。一刻も早く異常を察知できるように登録企業の増加を推進していく。

登録事業者数	調査件数
110 (+3)	13 (+4)

※（ ）内の数字は、対昨年度比

#### (6) 顕彰事業

隔年開催のため、今年度は実施せず。

## (2) 市受託事業

### ①シニア地域活動実践塾「悠友塾」

高齢者の方々が健康で、より豊かな生きがいのある生活を送れるよう、「楽しく集い・学び・語らい・行動する」という機会と場を提供することを目的に開講した。

・実施期間：令和5年5月18日～令和6年2月8日

・開催日時：毎週木曜日（第3週目を除く） 9：30～12：00 13：00～15：30

・内 容：「専門科目」：下記の4コースを開講

（午前）「環境を学ぶ」、「健やかなからだづくりを目指し、健康について学ぶ」

（午後）「歴史を学び、文化財を知る」、「くらしを豊かにするIT（情報技術）」

「共通科目」：午前・午後の2コースずつが合同でともに学び、グループワークなどを通して仲間づくりができた。

・修了者数：82名（歴史：28名・環境自然：15名・健康：21名・IT：18名）

## ②介護予防事業

高齢者の介護予防を目的に各種教室を実施し、日常生活動作指導などを含め、利用者が気軽に参加できる教室を実施した。

事業名	実施回数	内容	延べ参加人数
シニアピラティス	6	コア（体幹）を強化する体操	108
男性のための筋トレ教室	2	男性を対象にした健康体操	16
バランス健康体操	8	姿勢改善体操	228
歴史探訪ウォーク	1	ウォーキングをしながら史跡をめぐるイベント	7
合計			359

## ③高齢者詐欺被害防止事業

特殊詐欺被害防止のため、家庭用電話機に取り付ける振り込み詐欺被害等防止機器と迷惑防止機能付き電話機を無償貸与した。（期間満了後は無償で譲渡）今年度、振り込み詐欺被害等防止機器の申し込み件数は114件、設置数は100件。迷惑防止機能付き電話機の申し込み件数は109件、設置件数は100件となった。

## ④ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい

令和5年度東大阪市ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい

開催日：令和5年10月21日（土）東大阪市文化創造館 DreamHouse 大ホール

対象者：ダイヤモンド婚夫婦—396組、金婚夫婦—938組

参加者：ダイヤモンド婚夫婦—86組、金婚夫婦—203組

## ⑤高齢者eスポーツ促進事業

今年度は、新たに高齢者eスポーツ促進事業を市から受託し事業を展開した。eスポーツ広場開設に伴う施設整備を行い、eスポーツ体験会、eスポーツ教室を実施し、新たな利用者層を発掘することができた。

※eスポーツとは、エレクトロニック・スポーツの略称で、コンピューターゲームやビデオゲームを用いて行う競技やスポーツ全体を指す言葉。

事業名	実施回数	内容	延べ参加人数
eスポーツ教室（6回コース）	1	初心者を対象としたeスポーツ教室	38
eスポーツ教室（3回コース）	2	初心者を対象としたeスポーツ教室	59
eスポーツ広場	常設	自由に参加出来る広場	398
合計			495

## (3) その他

### ①シルバーボランティアセンター事業の推進（ボランティア・市民活動センター サテライト事業）

#### (1) ボランティアグループの活動支援

- ・「笑顔の会」によるひとり暮らし高齢者世帯への福祉電話訪問：中地区600件
- ・地域型ボランティア「希望の会」への定例会会場提供及び活動紹介
- ・楽しくトライ体操推進員の会への定例会会場提供及び活動紹介

#### (2) ボランティア養成事業

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため実施せず。

#### (3) 弥生祭り「クラブ活動発表会」の開催時に介護予防活動の周知を目的として介護予防体操体験コーナーを設置した。

#### (4) カフェ悠友の開催

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため実施せず。

＜シルバーボランティアセンターの活動内容＞

活動内容	行事援助	話し相手	外出介助	子どもの遊び相手	演芸訪問	介護予防体操	その他	合計
件数	0	0	0	0	0	11	0	11
活動延べ人数	0	0	0	0	0	130	0	130

＜ボランティアグループ定例会＞

ボランティアグループ名	回数	人数
悠友塾健康コースOB会（健悠会）	10	122
悠友塾健康コースOB会（あかね会）	6	50
チームオレンジ東大阪（オレンジメンバー養成講座修了生）	2	9
楽しくトライ体操推進員の会（楽しくトライ体操推進員養成講座修了生）	3	29

＜角田総合老人センターボランティア＞

グループ名	内 容	回数	人数
花壇ボランティア	正門前の花壇への花植・手入れ	2	7
カフェ悠友	センター内の喫茶コーナー運営に伴う打合せ	0	0

## 2. 五条老人センター

高齢者が健康でより豊かな生きがいを持って生活が送れるよう、生きがい教室（クラブ活動）をはじめとして教養講座やレクリエーション事業、地域交流事業を実施した。また、地域に根ざした老人センターを目指すとともに、シルバーボランティアセンター事業や高齢者地域支え合いセンター事業のランチとして、高齢者が主体となって活動できる仕組みづくりに取り組んだ。

今年度は当老人センターを利用した高齢者の総数は9,338人、利用者数の月平均は778人で、1日平均は32人でした。この1年間に新規の利用者証を発行した人数は52人で、今年度の利用実人数（年度内に1回でも利用された方の人数）は男性126人、女性293人、合計419人であった。

○年間利用者数（開館日数：293日）（単位：人）

	男	女	合計
年間	4,698	4,640	9,338
一日平均	16	16	32

### (1) 指定管理事業

#### ①老人センター運営事業

##### (1) 情報提供（情報サービス・啓発事業）

市民や利用者センター事業や高齢者福祉等に関する情報を提供するために、市政だより、東大阪ふくしだより、社協ホームページ、まなびにトライ等を活用するとともに、月間予定表「五条老人センター」を発行した。また、公道に面した正門横の掲示板を活用し、地域住民に対して老人センター事業の周知や啓発を行った。

##### (2) 教養講座・教室・レクリエーション事業

#### ①生涯教育事業

##### ○教養講座

開催日	事業名	内 容	参加人数
4/11	防犯教室	枚岡警察署・市危機管理室による特殊詐欺被害防止の講話	18
7/20	スマホ教室（基本編）	スマートフォンの使い方を基礎から詳しく学ぶ	20
2/15	スマホ教室（基本編）	スマートフォンの使い方を基礎から詳しく学ぶ	16

##### ○映画鑑賞会

開催日	上映作品	参加人数
5/29	THE有頂天ホテル	21
12/27	殿、利息でござる！	17

○その他の教室、講座、交流事業

開催日	事業名	内 容	参加人数
9/29	ハッピーシニアのつどい	倭太鼓飛籠による和太鼓の演奏	27
12/21	将棋大会	トーナメント方式で開催 利用者間の相互交流を図る	17
1/30	囲碁大会	独自方式で開催 利用者間の相互交流を図る	15

(3) 高齢者生きがい教室（クラブ活動）

高齢者の生涯教育の一環として、「生きがいづくり」や「人と人のつながり」に重点を置いた生きがい教室を実施した。

①クラブ（講師付）・・・11クラブ

クラブ名	講師名	実施日			会員数	実施回数	延べ出席人数
		週	曜	時間			
華道	勝山 満甫	第1・3	月	13:00-15:00	9	17	121
俳句	梶田 高清	第2	月	13:00-15:30	8	11	94
詩吟	西村 国良	第1・3	火	13:30-16:00	14	19	155
折り紙	中里見 順子	第1	火	9:30-11:30	8	11	83
書道	焼野 寿堂	第2・4	火	13:00-15:00	15	19	279
茶道	檀浦 宗柳	第2・4	水	13:00-15:00	8	21	180
歌体操	近藤 民子	第2	木	10:00-11:30	21	10	214
手芸	谷脇 睦子	第2・4	木	13:00-15:00	16	18	250
新舞踊	大石 和子	第1・3	金	14:00-16:00	11	19	189
民謡	植元 和市	第2・4	金	13:30-15:30	9	18	154
万葉アルバム	風間 愛子	第3	水	13:30-15:00	7	10	60
合 計					126	173	1,779

②クラブ（講師なし）・・・2クラブ

クラブ名	世話人	実施日			会員数	実施回数	延べ出席人数
		週	曜	時間			
カラオケ1部	耳兼 隆	第1・3	水	10:00-12:00	16	17	266
カラオケ2部	大幡 みゆき	第1・3	水	13:00-15:00	11	17	180
合 計					27	34	446

③同好会（講師なし）・・・3クラブ

同好会名	実施日			実施回数	延べ出席人数	
	週	曜	時間			
水墨画	第2・4	火	10:00-12:00	19	171	
卓球①・卓球②	第2・4	木	①10:00-11:30	19	309	
			②13:30-15:00			
合 計					38	480

(4) 地域交流事業・世代間交流事業

地域に根ざした老人センターとして、高齢者が安心かつ楽しく、いきいきとした生活を送ることができるよう、地域住民との交流を深めるため地域交流事業・世代間交流事業を行った。

①地域交流事業

開催日	事業名	内 容	参加人数
6/23他	消防避難訓練	水消火器による消火体験と防火講話	30
11/10	クラブ活動発表会	舞台発表	103
11/15・16		作品展示	199
合 計			332

②世代間交流事業

開催日	事業名	内 容	参加人数
1/25	あさひっこと一緒に	あさひっこの親子と利用者との交流（折り紙づくり）	4
合 計			4

(5) 各種相談事業

日常生活の心配事や悩み、健康等に関する総合相談事業を実施

相談別	相談員	相談日	内 容	相談件数
健康相談	看護師 引田 妙子氏	第1木曜日 13:30~15:30	高齢者の健康上の悩みについて個別に相談を受け、助言や指導を行っている	23
生活相談	職員	常 時	高齢者の日常の心配事などについて個別に相談を受け助言などを行っている	2
合 計				25

(6) 健康づくり推進事業

高齢者が運動機能の維持や向上を楽しみながら実施でき、いきいきと健康に暮らすための一助となることを目的に各種健康体操教室を開催した。利用者が気軽に参加できる「みんなの体操ひろば」は、介護予防活動ボランティア養成講座修了者で、かつセンター利用者でもある高齢者がボランティアリーダーとなって実施した。

①各種教室

開催日	教室名	内 容	延 べ 参加人数
第2・4水曜日	初心者卓球教室	卓球を通じて人との交流と健康づくりを推進	224
4/26他（計24回）	バランス健康体操	ボールを利用しストレッチを意識した介護予防体操教室	337
7/31	健康つぼ講座	手軽にできるツボ健康法	20
11/29	健康のつどい	食から始める認知症対策について講話と体操指導	30
1/29	健康づくりのための 体力測定会	体力測定の結果をもとに健康づくりのアドバイス ※京都橋大学と共催	30

②みんなの体操ひろば・介護予防ボランティアグループによる講座

開催日	内 容	延 べ 参加人数
第2月曜	介護予防活動ボランティアによる頭や体を刺激するゲームと運動のレクリエーション 指導：ボランティアグループ「エンジョイ」	200
第3月曜	介護予防活動ボランティアによる「楽しくトライ体操」やレクリエーションなど 指導：ボランティアグループ「ダンシング・クローバー」	238
第4月曜	介護予防活動ボランティアによる「転倒予防体操」や「脳トレーニング体操」、 健康講話など 指導：ボランティアグループ「なかよし」	216

③健康づくり市民グループによる健康講座の開催（東保健センターとの共催事業）

開催日	講座名	内 容	延 べ 参加人数
6/30	まちかど測定	体組成測定、健脳エクササイズ、タオル体操	23

(7) 社協内三老人センター連携による交流会

- ・三老人センター詩吟クラブが合同交歓吟詠大会を開催した。

(8) 実習、体験学習の受け入れ

- ・今年度、申込みなし。

- (9) 苦情・要望等の件数及びその内容  
 ・利用者からの要望等はなく、適切な事業運営を行った。

## ②高齢者地域支え合いセンター（ランチ）事業

例年は認知症の方を見守るためのネットワークと支え合うまちづくりを他の老人センターや関係機関とともに進めている。

- (1) ワンコイン生活サポート事業
- (2) 介護予防ボランティアの組織化及び活動支援
- (3) 認知症高齢者支援事業

## (2) 市受託事業

### ①介護予防事業

○各種教室

開催日	教室名	内 容	延べ参加人数
4/14他（計21回）	ミックスみゅーじっく体操	椅子に座ってできる体操	368

### ②高齢者eスポーツ促進事業

今年度も引き続き高齢者の健康増進を目的として「高齢者eスポーツ促進事業」を角田老人センターのボランティアグループであるeスポーツ同好会のご協力により開催し、17名が参加した。

## (3) その他

### ①シルバーボランティアセンター事業の推進（ボランティア・市民活動センター サテライト事業）

- (1) 当センターの庭園清掃ボランティア活動：4月25日～11月28日 計5回 延べ63名参加
- (2) 紙芝居ボランティアグループ「レインボー」による子育てサロン等での活動：4回実施
- (3) 地域型ボランティアグループ「ダンシング・クローバー」による地域のサロン等での活動
- (4) ボランティアグループ「笑顔の会」によるひとり暮らし高齢者世帯へのふれあい福祉電話訪問  
東地区 対象者170名・訪問回数478回・活動日数24日
- (5) ボランティアグループ例会開催状況

グループ名	内 容	回数	延 べ 参加人数
「なかよし」	介護予防体操指導後、活動内容のスキルアップや次回の打ち合わせ（2グループとも介護予防ボランティア）	12	47
「エンジョイ」		9	35
「あじさいの会」	活動内容の報告と打ち合わせ、情報交換	12	94
「ダンシング・クローバー」	活動内容の振り返りと次回の打ち合わせ	10	44
「レインボー」	紙芝居の制作および実演に向けた練習	9	35
合 計		52	255

### (6) シルバーボランティアセンターの活動内容

活動内容	行事援助	話し相手	外出介助	朗 読	演芸訪問	介護予防体操	その他	計
件 数	50	13	0	1	0	23	63	150
活動延べ 人 数	81	34	0	1	0	95	77	280

## 3. 高井田老人センター

指定管理者施設として地域に密着した老人センターを目指し、高齢者がいきいきと心豊かに過ごすことの一助となる生きがい教室や介護予防事業を実施した。体を動かす体操講座や、手先を動かす簡単な小物づくりなどの教室・映画鑑賞会を開催することで、新規利用者の拡大に繋がった。また、地域交流、世代間交流の取り組みについては、地域の認定こども園や中学校の吹奏楽部と連携し、昔遊びやeスポーツ、演奏会を開催し交流を図った。

シルバーボランティアセンター事業や高齢者地域支え合いセンター事業（ランチ）としては、高齢者のボランティア活動推進とその拡充を図り、高齢者が主体となって活動できる仕組み作りを支援した。小物づくりのボラン

ティアグループが講師となり、手作り作品の講座や地域の子ども食堂に作品を寄贈し、貢献活動を実施した。また、市民を対象とした自然災害の伝承碑を見て歩く「まち歩き案内人ボランティア講座」を開催した。レクリエーションボランティアのグループも毎月、講座を開催した。

今年度の当センターを利用した高齢者の延べ人数は15,339人で、利用者数の月平均は1,278人、1日平均は52人であった。この1年間に新規の利用者証を発行した人数は187人で、利用実人数（年度内に1回でも利用された方の人数）は男性201人、女性887人、合計1,090人であった。

〇年間利用者数（開館日数：293日） (単位：人)

	男	女	合計
年間	4,584	10,755	15,339
一日平均	16	37	52

## (1) 指定管理事業

### ①老人センター運営事業

#### (1) 情報提供（情報サービス・啓発事業）

市民や利用者センター事業や高齢者福祉等に関する情報を提供するために、「市政だより」や「東大阪ふくしたより」、「ホームページ」等を活用するとともに、月間行事予定表「高井田老人センター」を発行した。

#### (2) 教養講座・教室・レクリエーション事業

手づくり作品教室などを通して、趣味の輪を広げることや各種レクリエーション事業を開催し、高齢者の生きがいを推進する事業を展開した。

##### ①教養講座

開催日	教室	内容	参加人数
7/26	大人の食育講座①	東大阪市食生活改善推進協議会 食育メイトの講話	25
8/2	スマホ教室入門編	はじめてスマホを使う方対象で、スマホの使い方の講話	10
8/30	高齢者の終活講座	相続・遺言・エンディングノートについての講話	29
10/4	大人の食育講座②	東大阪市食生活改善推進協議会 食育メイトの講話	28
12/12	パソコン講座	マウスの会によるパソコンで年賀状作成	10
2/28	大人の食育講座③	東大阪市食生活改善推進協議会 食育メイトの講話	14
3/29	シニアまちあるき案内人講座	長瀬川の桜と自然災害の伝承碑を見て歩く講座	29

##### ②レクリエーション事業

開催日	教室	内容	参加人数
4/26・5/29 6/29・7/31 8/23・9/27 10/31・11/29 12/25・1/31 3/27	映画鑑賞会 (1日2回上映で 合計22回)	「空飛ぶタイヤ」「男はつらいよ口笛を吹く寅次郎」「ハチ公物語」「マスカレードホテル」「永遠の0」「男はつらいよ虎次郎の縁談」「いのちの停車場」「ダイハード」「戦場のメリークリスマス」「海よりもまだ深く」「南極物語」を上映	670
6/21	手作り教室	牛乳パックを使ってトレイ作り	21
8/29	手作り教室	道具を使わず編める ミニクッション作り	20
9/29	敬老 お楽しみ会	特殊詐欺防止の講話とマジックショー	34
11/29	手作り教室	ピエロの壁掛け作り	29

(3) 高齢者生きがい教室（クラブ活動）

高齢者の生涯教育の一環として、人と人のつながりに重点を置いた生きがい教室を実施した。

①クラブ活動

クラブ名	講師名	実施日			会員数	実施回数	延べ出席人数
		週	曜	時間			
華道 (未生流)	祥鶴庵 松島 愛圃	第2	火	13:30-15:00	11	11	107
フラワーアレンジメント	風間 愛子	第4	火	13:30-15:00	13	11	116
詩吟	植田 豊鳩	第1・3	火	13:00-15:00	20	21	294
茶道	安田 綾子	第2・4	水	13:00-15:00	15	20	217
新舞踊	竹田 恵子	第1・3	金	13:00-15:00	19	16	278
民謡	井上 美由記	第1・3	月	13:00-15:00	33	17	561
歌体操	西村 松熙	第1・3	水	10:00-11:00	25	52	1,198
歌体操	西村 松熙	第1・3	金	10:00-11:00	30		
歌体操	西村 松熙	第2・4	月	10:00-11:00	28		
俳句	下山 芳子	第2	月	13:00-16:00	12	11	116
絵手紙	二階堂 サチ子	第2	火	10:00-12:00	10	22	198
		第4	火	10:00-12:00	12		
水彩画	川口 誠次	第1・3	火	13:00-15:00	34	20	529
はじめてのフラダンス	森 千穂	第1	木	13:30-14:30	19	22	282
		第1	木	14:45-15:45	18		
合 計					299	223	3,896

②同好会活動

実施曜日	教室	実施回数	内 容	延べ参加人数
第1・3火曜	おりにふれて (折り紙同好会)	20	折り紙	184
第1水曜	写真同好会	11	写真撮影を通じて交流の輪を広げる	39
第2・4木曜	ポリマークレイ同好会	18	粘土のアクセサリーづくり	133
第1・3木曜 午前・午後	おもしろ筆ペン教室	42	筆ペンを使ってオリジナル作品をつくる	565
第4木曜	手芸	11	木目込み作品、小物作り、編み物等	125
第1・3金曜	カラオケ	18	歌って、聴いてコミュニケーション	166

(4) 地域交流事業・世代間交流事業

地域に根ざした老人センターとして、高齢者が安全かつ安心した生活をいきいきと送ることができるように、地域へ参加を呼びかけて開催した。

①地域世代間交流事業

開催日	教室名	内 容	参加人数
9/15	たかいだこども園と世代間交流	敬老のプレゼント交換会	5
11/29	たかいだこども園と世代間交流	たかいだこども園にて交流会	5
12/15	たかいだこども園と世代間交流	園児とのふれあい遊びとお歌のプレゼント	9
12/22	布施中学校と世代間交流	eスポーツ対戦と演奏会	16

(5) 各種相談事業

日常生活の心配事や悩み、健康等に関する相談事業を実施

相談別	相談員	相談日	内 容	相談件数
健康相談	看護師 引田 妙子 氏	第2水曜日 14:00~15:30	高齢者の健康上の悩みについて個別助言、指導	12

(6) 健康づくり推進事業

高齢者の健康と体力維持を目的とした事業を展開した。音楽に合わせた体操やストレッチ・脳トレを組み合わせ、継続的に参加できる教室を多く開催した。

①各種教室

開催日	教室名	内容	延べ参加人数
7/19・8/29	若さを保つ健康ツボ講座	健康なからだづくりのツボを学ぶ体験教室	45
毎月第2・4金曜 (4月～7月)	けんこう 健幸運動教室	インストラクターによる椅子に座ったままできる体操と男性の筋力トレーニングの体験教室	229
毎月第2・4金曜 (4月～7月)	リズムDE体操	インストラクターによる椅子に座ったままできる体操と女性の筋力トレーニングの体験教室	205
毎月第2・4金曜 (10月～1月・3月)	歩くパワー教室	音楽に合わせたエアロビクス体操とストレッチ体操	277
毎月第2・4金曜 (10月～1月・3月)	フレイル予防! ワンアップ運動教室	音楽に合わせたストレッチ体操と脳トレ	320
毎月第3木曜	健康体操 海健道教室	ヨガと呼吸法を取り入れた健康体操	325

②「楽しくトライ体操」

介護予防活動ボランティアリーダー・ボランティアグループ「ハミング」による介護予防体操や脳トレ、レクリエーション等を検討し、講座にて実施した。

実施日	内容	延べボランティア数	延べ参加人数
5/18・6/15・7/20 9/21・10/19 11/16・1/18 2/29・3/21	楽しくトライ体操、ストレッチ、脳のトレーニング、コグニサイズ、筋肉トレーニング、パタカラ体操、その他レクリエーション等	34	295

③バンパー、囲碁、将棋など、高齢者のニーズにあった趣味を通じて交流を図り、心身の健康増進に努めた。

(7) 社協内三老人センター連携による交流会

- ・三老人センター詩吟クラブが合同交歓吟詠大会を開催した。

(8) 実習、体験学習の受け入れ

- ・関西福祉科学大学 R5年8月30日 1名
- ・大阪府立布施北高等学校 R5年9月5・6日 1名
- ・布施中学校（職場体験） R5年9月14・15日 2名

(9) 苦情・要望等の件数及びその内容

- ・利用者からの要望等はなく、適切な事業運営を行った。

②高齢者地域支え合いセンター（ランチ）事業

認知症支援など高齢者が地域で安心して暮らし続けることができるように、地域で助け合い、支え合うことができることを目指して三老人センターが協力して事業を実施した。

(1) 介護予防ボランティアの組織化及び活動支援

- ・介護予防ボランティアの活動支援

## (2) 市受託事業

### ①介護予防事業

#### ①各種教室

開催日	教室名	内 容	延べ参加人数
毎月第2・4木曜 (8月、3月を除く)	気功体操	呼吸に合わせてゆったりと動く体操	618
毎月第3水曜 (4月、8月、3月を除く)	転ばないための がんばる体操	下肢筋力アップを中心とした体操教室	613
概ね毎月第1金曜	eスポーツ	大学生に操作を教えてもらいながら、テレビ ゲームでスポーツを体験する	72
合 計			1,302

### ②高齢者eスポーツ促進事業

今年度より新たに高齢者の健康増進を目的に「高齢者eスポーツ促進事業」を展開した。桃山大学の学生に協力を仰ぎ、毎月1回講座を開催し、延べ72名が参加した。

## (3) その他

### ①シルバーボランティアセンター事業の推進（ボランティア・市民活動センター サテライト事業）

高齢者のボランティア活動の育成推進と拡充を図り、地域活動への参加を推進した。

(1) ボランティアグループ「笑顔の会」によるひとり暮らし高齢者世帯へのふれあい福祉電話訪問/西地区：対象者632名・回数2,515回・活動日数47回

#### (2) ボランティアグループ定例会開催

ボランティアグループ名	内 容	回数	延 べ 参加人数
介護予防活動ボランティア グループ「ハミング」	定例会：月1回程度（年間8回実施） 講座内容の検討とタイムテーブル作成	9	34
介護予防活動ボランティア グループ「赤いくま」	定例会：月1回程度 プラタブやはぎれなど廃棄される物をリメイクした 小物づくり	12	116
介護予防活動ボランティア グループ「ポピーの会」	定例会：月1回程度 レクレーションボランティア実践講座への運営協力 と参加者への話し相手	10	28
介護予防活動ボランティア 「シニアまちあるき案内人 ボランティア」	定例会：月1回程度 市内の史跡巡りのためのオリジナル資料づくり	11	119

#### (3) ボランティア（グループ）による教室の開催

ボランティアグループ名	内 容	回数	延 べ 参加人数
介護予防活動ボランティア グループ「赤いくま」	「牛乳パックのトレイ作り」教室 ※世代間交流会でのプレゼントや地域の子供食堂へ 絵本のブックカバーの寄贈し地域貢献した。	1	29
介護予防活動ボランティア 「シニアまちあるき案内人 ボランティア」	歴史探索ウォーク 長瀬川の桜と自然災害の伝承碑を見て歩く	1	17
マウスの会	パソコン操作の教室	2	10

(4) シルバーボランティアセンターの活動内容

活動内容	行事援助	話し相手	清掃	朗 読	見守り	介護予防体操	その他	計
件 数	0	10	0	0	0	19	27	56
延べ活動人数	0	12	0	0	0	62	342	405

(5) ボランティア養成の実施

開催日	教 室	講 師	参加人数
毎月第1水曜 (8・2月を除く)	レクリエーションボランティア講座	社会福祉士・介護福祉士 魚谷 幸司氏	54

## 4. 重層的支援体制整備事業

### ①重層的支援体制整備事業

近年の情勢では、少子高齢化や人口減少、それに伴う世帯構造の変化など、地域住民を取り巻く環境の変化により、個人や世帯が抱える生きづらさ（生活の困難さ）や課題の複雑化・複合化が進んでいる。社会的孤立や8050（9060）問題、介護と育児のダブルケア、若い世代の介護者（ヤングケアラー）など、単一の専門分野の制度の利用や支援だけでは、それらの課題に十分に対応できないケースが増加している。

このような状況の中、東大阪市で令和4年度から開始した重層的支援体制整備事業では、高齢・障害・子ども・生活困窮といった各分野の支援体制だけでは対応が困難な地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応するため、包括的な支援体制の構築と市町村において、「属性を問わない相談支援」、「参加支援」および「地域づくりに向けた支援」を一体的に実行するものである。創設2年目となる本事業では、多職種による連携や、多機関の協働が事業の重要な基盤となっている。そのため、関係者間で円滑な情報共有や協議が行えるように、社会福祉協議会に東地域、中地域、西地域を担当する3名の専任職員（重層CSW）を配置している。そして、当協議会の専任職員と、東大阪市の専任職員が連携し、本人が同意したケースでの重層的支援会議と、本人の同意がないケースでの支援会議の2つの会議体を設置し、関係機関とともに課題解決のための支援会議を開催した。

### (1) 各種会議の開催

#### ①担当者会議

関係機関から提出された相談ケースの内容を精査し、多機関協働事業（重層的支援会議・支援会議）として対応を検討するための会議を開催した。

#### ②支援会議

本人の同意がない場合でも、会議の構成員に対する守秘義務を設け、関係機関がそれぞれ把握しているものの、支援が届かない個々の事案の情報を共有し、支援の方向性を協議し、役割分担を明確にする。また、地域における必要な支援体制の検討を円滑に進めるための会議を開催した。

#### ③重層的支援会議

東大阪市の主催によるこの会議では、関係機関との情報共有にかかる本人の同意を得たケースに関して、そのケースのプランを共有し、その適切性を協議した。今年度は、東地域で2回開催。

### ○令和5年度 重層的支援体制整備事業

件数	地域	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相 談 (延べ件数)	全地域	46	69	105	118	103	102	80	67	76	81	59	60	966
担当者会議	全地域	17	25	21	14	15	26	21	6	6	22	11	12	196
受付申込	全地域	4	6	7	0	1	2	0	1	1	5	0	1	28
支援会議	東地域	1	2	2	2	2	0	1	1	1	0	2	2	16
	中地域	0	2	0	1	2	0	2	2	0	0	1	0	10
	西地域	2	0	4	0	0	4	1	1	1	1	3	3	20

件数	地域	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
重層的 支援会議	東地域	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
	中地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	西地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## (2) 多機関協働事業における連携強化を図るため各専門機関への啓発活動と連携

- ① 基幹型地域包括支援センター、地域包括支援センター、基幹相談支援センター、委託相談支援センター、日常生活自立支援センター、高齢・障害等事業所、ひきこもり支援等事業所、CSW、社会貢献支援員、施設CSW
- ② 市内の保育園および幼稚園、小学校、中学校、府立高校等（SC・SSW含む）、医療機関など
- ③ 福祉事務所、保健センター、子ども見守り相談センター、障害施策推進課、生活支援課、東大阪市動物指導センター、環境事業所等の行政機関
- ④ 民生委員、福祉委員、その他

## (3) CSW・COW（社協地域担当）合同連絡会及び研究会におけるスーパーバイズの役割

CSW・COWが毎月合同で行っている連絡会および研究会では、CSWが対応している複合多問題ケース、世帯に関して多機関協働事業と思われるケースについては重層的支援体制整備事業として取り扱い支援会議を開催した。

## (4) 重層的支援体制整備事業に係る研修会へ参加

研修会	実施月	回数
包括的支援体制整備事業及び生活困窮者自立支援制度に関わる担当者向け研修会（動画視聴） ・地域共生社会に向けた包括的支援体制の理念について ・重層的支援体制整備事業について ・ヤングケアラーへの支援について	5月	1回
令和5年度 第2回東大阪市生活支援コーディネーター連絡会 担い手のニーズとプロボノワーカーのマッチング～SCがGRANTを活用してみました	11月	1回
チームでまちをデザインする～包括的な支援体制・重層的支援体制整備事業～（動画視聴）	9月	1回
重層的体制構築推進人材養成研修 基礎編（ビデオオンデマンド）	9月	1回
第1回包括的な支援体制への意見交換会（重層事業実施市町村向け）	12月	1回
第2回包括的な支援体制への意見交換会（重層事業実施市町村向け）	2月	1回
小地域ネットワーク活動リーダー研修（動画視聴） 地元で働く方と創る地域福祉～多様な主体とコラボレーションを知る～	2月	1回
厚労省主催 地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制整備事業について（動画視聴） 地域福祉の推進を目指した包括的な支援体制の構築と重層的支援体制整備事業 包括的な子ども家庭支援を展開するために…事例と法令、理論から学ぶ ひきこもりをテーマにご家族の立場から	2月	1回

## (5) 研修会への職員派遣

開催日	講座名	開催場所	派遣内容
8/31	Aリージョン多職種連携研修会 「重層的支援体制整備事業を学ぼう」	枚岡医師会 およびZOOM	講師
1/16	地域高齢者支援にかかる個別避難計画作成モデル事業について	日下市民プラザ	講師
1/24	重層的支援体制整備事業の具体的な取り組みについて	生野区社会福祉協議会	講師
3/15	令和5年度 第3回中河内ブロック進路指導関係機関連絡会 「重層的支援体制整備事業について」	大阪府立東大阪支援学校	講師

## (6) 重層的支援会議及び支援会議における関係機関との調整

多機関協働事業による重層的支援会議および支援会議開催のため、各専門機関や協力が必要と思われる機関などと連携し、協力依頼と日程調整など行う。

## (7) 広報啓発

- ① 広報紙「東大阪ふくしだより」保存版10月1日号に掲載
- ② ホームページへの掲載
- ③ 専門職向けリーフレット作成にて啓発

## ② コミュニティソーシャルワーカー（CSW）配置事業

コミュニティソーシャルワーカー（CSW）配置事業の相談内容は、社会問題ともなっているセルフネグレクト、複合多問題、社会的孤立、介護と育児のダブルケア、ヤングケアラー、8050（9060）問題といった、一つの専門分野だけでは対応が困難なケースが増えている。このため、いくつかの分野を超えた専門機関との更なる連携強化に努めた。COW（社協地域担当）が主催する地域福祉ネットワーク推進会議でも、専門機関との直接的な連携や、互いの顔がわかる関係の構築、さらに多職種による連携支援にも取り組んだ。また、CSWとCOWの合同連絡会・研究会には、新たに重層CSWも参加し、スーパーバイザーの指導や行政協力のもとで情報共有やスキルアップを図った。なお、CSW連携会は、東・中地区と西地区の2カ所、加えて全体としても開催した。

## (1) いきいきネット相談支援センターCSW活動報告書、CSW・COW活動報告書概要版の作成

- ・ 地域の方や民生委員児童委員、校区福祉委員、専門職等CSW・COW・重層的支援体制整備事業の活動について知っていただくため、令和4年度の活動実績について数値を比較できるグラフや写真・イラストを用い活動報告書及びその概要版を作成し、CSWの啓発活動等に役立てた。

## (2) 相談業務の資料収集と情報提供

- ・ 職員自身が、持っているスキル以外に行政や専門職から得た情報や知識、定期的で開催されている連絡会や研究会で出た、課題や情報の共有を行い、相談に対して速やかに対応できるようにした。

## (3) 各関係機関との連携

- ① 校区福祉委員会連合会
- ② 民生委員児童委員協議会連合会
- ③ 自治協議会
- ④ 社会貢献支援員
- ⑤ 基幹型地域包括支援センター、地域包括支援センター
- ⑥ 基幹相談支援センター、委託相談支援センター
- ⑦ 市内の小中学校、中学校、地域教育協議会、子育て支援センター、スクールソーシャルワーカー（SSW）
- ⑧ 福祉事務所、保健センター、生活支援室、子ども見守り相談センター、環境事業所等の行政機関
- ⑨ 大阪社会福祉士会（ホームレス巡回相談指導事業）
- ⑩ 大阪府地域生活定着支援センター
- ⑪ 東大阪市動物指導センター
- ⑫ 重層CSW
- ⑬ その他

## (4) 広報啓発

- ① 「東大阪市政だより」福祉なんでも相談掲載、CSW特集記事掲載
- ② 広報誌「東大阪ふくしだより」5月1日号・10月1日号（保存版）への掲載
- ③ ホームページ、SNSへの掲載

## (5) 東大阪市CSW・COW合同連絡会の開催（計12回 ※内2回研究会と合同開催）

情報交換とさらなる連携強化を目指して、重層CSW・CSW・COWが毎月合同で連絡会を開催した。「ふくしと教育の実践研究所 SOLA（Social Labo）」主宰 新崎国広氏をスーパーバイザーとして招き、助言や

指導のもとCSWのスキルアップや行政との連携を図った。

- ・開催日：毎月第2月曜日（原則）
- ・開催場所：角田総合老人センター他
- ・出席者：新崎スーパーバイザー、市福祉部地域福祉課、重層CSW（3名）、CSW（13名）、COW（7名）、コーディネーター（1名）

## （6）CSW連携会の開催（計12回 ※内2回全地域合同開催）

連携会が13名のCSWにとってより身近な会議となるように、東・中地域と西地域の2カ所での開催と全体での開催に取り組み、個別相談への支援や地域のセーフティネットの構築に向けて、情報交換やピアスーパービジョンを行った。

## （7）CSW・COW合同研究会の開催（計12回 ※内2回連絡会と合同開催）

新崎スーパーバイザーより、事例検討を通し個別支援から地域支援への展開について等の助言や指導を仰いだ。また、他機関より講師を招きCSWのスキルアップに努めた。

## （8）COWが主催する地域福祉ネットワーク推進会議への協力と参画

- ・地域福祉ネットワーク推進会議にCSWが参加し、よりその地域の専門職と顔の見える関係が構築できるほか、地域資源の情報や連携先の強化を図ることが出来る。

## （9）市民プラザでの「福祉なんでも相談」の実施

- ・市内7カ所の市民プラザにおいて月1回出張相談を開催。（1月を除く）

## （10）担当中学校区の主な動き

### ① 縄手北・枚岡中学校区いきいきネット相談支援センター・・・五条老人センターに設置

○延べ相談回数2,063回（高齢者27件、障害者13件、子育て中の親6件、他33件）

○主な相談事例

- ・家族が他界、残された本人に対する支援（重層CSW、行政、障害児者基幹相談支援センター、委託相談支援センターと連携）
- ・母子世帯 生活困窮等で制度利用に向けてSSWと連携支援（重層CSW、行政・委託相談支援センターと連携）
- ・一人暮らし認知症の高齢者への支援（行政と連携）
- ・体調不良にて救急搬送された単身世帯への制度へのつなぎに向けて支援（委託相談支援センター・病院相談員と連携）

○担当中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・縄手北校区連合会議
- ・縄手北校区福祉委員会「ふれあいのつどい」「お元気サロン」
- ・枚岡西校区福祉委員会「サマースクール」「はっぴーサロン」
- ・縄手北・東校区民生委員会
- ・枚岡東・西校区民生委員会
- ・地域福祉ネットワーク推進会議
- ・地域懇談会（東地域）
- ・福祉事務所・地域包括支援センター・生活支援課・保健センター・生活支援課・東大阪市障害児者支援センター レピラ 基幹相談支援センター・障害者委託相談支援センター等

○その他

- ・重層的支援体制整備事業と連携した相談支援援助活動
- ・他校区のCSW配置施設との情報交換・情報提供、相談のつなぎ等
- ・四条市民プラザにて「福祉なんでも相談」（毎月第1火曜日開催）

### ② 縄手・くすは縄手南中学校区いきいきネット相談支援センター・・・五条老人センターに設置

○延べ相談回数：2,254回（高齢者27件、障害者32件、子育て中の親6件、その他24件）

○主な相談事例

- ・精神障害の本人とそのご家族の支援（重層CSW・地域包括支援センター・子ども見守り相談センター・保

健センターPSWと連携)

- ・父子世帯の支援(東福祉事務所・スクールソーシャルワーカー・社会貢献支援員と連携)
- ・認知症高齢者と精神障害者の世帯分離と今後の支援(委託相談支援センター・精神科病院PSW・地域包括支援センターと連携)
- ・支援拒否の独居高齢者の見守り支援(地域包括支援センター・民生委員と連携)

○担当中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・縄手・上四条校区福祉委員会「サマースクール」「子育てサロン」「小ネット研修会(介護予防等)」
- ・縄手南校区 自治会「敬老大会」「防災訓練」
- ・地域福祉ネットワーク推進会議
- ・地域懇談会(東地域)
- ・東大阪市自立支援協議会東地域別会議
- ・重層的支援体制整備事業支援会議

○その他

- ・四条市民プラザにて「福祉なんでも相談」(毎月第1火曜日開催)
- ・東大阪市施設CSW連絡会
- ・他のCSW配置施設との情報交換や情報提供、相談のつなぎ等

③盾津・池島学園中学校区いきいきネット相談支援センター・・・角田総合老人センターに設置

○延べ相談回数：5,254回(高齢者25件、障害者16件、子育て中の親3件、その他45件)

○主な相談事例

- ・精神疾患の疑いのある生活困窮者への生活全般相談(市生活支援課・保護課・社貢献と連携)
- ・認知機能低下のみられる親子の支援で手続き代行、関係機関と連絡調整(重層CSW・行政・地域包括支援センター・民生委員・福祉委員と連携)
- ・入院中の精神疾患患者の退院支援(保険センター・病院・NPO法人と連携)
- ・不登校の相談支援(学校・行政と連携)
- ・障害のある子育て世帯ケースについて関係機関と連携(子ども見守り相談センター、市生活支援課・保護課・障害関係、社貢献、他CSWと連携)

○担当中学校区と隣接中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・地域懇談会(東地域・中地域)
- ・成和校区福祉委員会「防災訓練」「敬老大会」
- ・鴻池東校区福祉委員会「子育てサロン」「小地域ネットワークボランティア全体研修」「防災訓練」「子どもまつり」「敬老大会」
- ・池島校区福祉委員会「健康講座」「子育てサロン」「おやじ喫茶」「配食活動」
- ・角田自治会「グランドゴルフ大会」
- ・地域福祉ネットワーク推進会議(東地域)(中地域)
- ・中地域別会議・東地域別会議、子育て支援地域連携会議
- ・福祉事務所、保健センター、子育て支援センター、障害者児支援センター等

○その他

- ・中鴻池市民プラザ、日下市民プラザにて「福祉なんでも相談」
- ・地域包括支援センター、行政、障害関係等との連携した相談活動
- ・重層的支援体制整備事業「支援会議」
- ・社会貢献CSW連絡会
- ・スクールソーシャルワーカーとの交流会 等

④盾津東・英田中学校区いきいきネット相談支援センター・・・角田総合老人センターに設置

○延べ相談回数 2,886回(高齢者28件、障害者21件、子育て中の親4件、児童2件、その他26件)

○主な相談事例

- ・うつ病の息子と認知症の父の相談支援(地域包括支援センター・保健センター・病院・グループホーム・近隣住民との連携)
- ・アルコール依存症の方の相談支援(民生委員・病院・地域包括支援センター・保健センター・日常生活自立支援センターとの連携)
- ・視覚障害者の相談支援(委託相談支援センター・福祉事務所・病院との連携)
- ・ヤングケアラーの相談支援(学校・NPO法人との連携)

○担当中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・加納、北宮、英田南民生委員児童委員会
- ・加納校区福祉委員会「役員勉強会」「幹事会」「クリスマス会」「ふれあい喫茶」
- ・北宮校区敬老グラウンドゴルフ大会
- ・(障害)中地域別会議 ・地域福祉ネットワーク推進会議
- ・地域懇談会(中地域)
- ・社会貢献支援員CSW連絡会 ・福祉事務所、保健センター、施設、事業所、学校、病院等

○その他

- ・中鴻池市民プラザにて「福祉なんでも相談」
- ・SSWとの交流会
- ・地域包括支援センター等との連携した相談活動
- ・他のCSW配置施設との情報交換や情報提供、相談のつなぎ等

⑤楠根・高井田中学校区いきいきネット相談支援センター・・・高井田老人センターに設置

○延べ相談回数：7, 331回(高齢者 31件、障害者 5件、子育て中の親 13件、他 13件)

○主な相談事例

- ・生活困窮で精神疾患のある方への転居支援(生活支援課・地域支援課・障害関係・社貢献支援員との連携)
- ・家賃滞納により転居が必要な単身世帯への支援(福祉事務所・地域包括支援センター・社貢献支援員と連携)
- ・ひきこもりの方の生活保護申請、債務整理、関係機関と連絡調整(福祉事務所・委託相談・弁護士との連携)
- ・生活困窮独居男性の見守り訪問支援(民生委員と連携)
- ・知的障害のある母子世帯の相談支援(障害関係・社貢献支援員と連携)
- ・金銭管理が難しく債務整理が必要な脳梗塞後遺症のある方への支援(生活支援課、各関係機関と連携)
- ・精神疾患のある方への生活全般相談(福祉事務所・委託相談との連携)

○担当中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・森河内、高井田西、楠根、楠根南校区民生委員児童委員会
- ・森河内校区福祉委員会「健康講座」「子育てサークル」
- ・高井田西校区福祉委員会「ふれあい喫茶」
- ・楠根校区福祉委員会「健康講座」
- ・西地域福祉ネットワーク推進会議 ・西地域ミーティング
- ・地域懇談会(西地域)
- ・重層的支援体制整備事業「支援会議」 ・(障害)西地域別会議
- ・福祉事務所、保健センター、地域包括支援センター、委託相談支援センター、学校、病院等

○その他

- ・社会貢献CSW連絡会
- ・SSWとの交流会
- ・ももの広場にて「福祉なんでも相談」(毎月第3木曜日開催)
- ・他のCSW配置施設との情報交換や情報提供、相談のつなぎ等
- ・大阪府ひきこもり支援に携わる人材の養成研修
- ・東大阪市ヤングケアラー関係機関職員研修

⑥新喜多・長栄中学校区いきいきネット相談支援センター・・・高井田老人センターに設置

○延べ相談回数：6, 367回(高齢者39件、障害57件、子育て中の親9件、児童0件、その他23件)

○主な相談事例

- ・生活困窮の母子家庭世帯への支援(社会貢献支援員、福祉事務所との連携)
- ・近隣トラブルのある認知症高齢者への支援(民生委員、地域包括、ケアマネとの連携)
- ・セルフネグレクトの独居高齢者への支援(地域包括、保健センター、親族の入所施設職員との連携)
- ・精神疾患、近隣トラブルのある高齢女性への支援(保健センター、地域包括との連携)
- ・精神疾患、アルコール依存症がある独居男性への支援(保健センター、委託相談との連携)
- ・親が他界した精神疾患のある方への支援(保健センター、委託相談、地域包括との連携)
- ・精神疾患のある生活困窮女性への支援(保健センター、社会貢献支援員との連携)
- ・高齢の親と同居するひきこもりの50代への支援(地域包括、ひきこもり相談との連携)

- ・転居が必要な独居高齢者への支援（居住支援法人との連携）
- ・知的障害の親と暮らし世帯への支援（委託相談、福祉事務所と連携）
- 担当中学校区と隣接中学校区における会議等への出席や訪問活動
  - ・地域福祉ネットワーク推進会議（西地域）
  - ・地域懇談会（西地域）
  - ・西地域別会議
  - ・福祉事務所、保健センター、地域包括支援センター、委託相談支援センター、病院等
- その他
  - ・布施駅前市民プラザにて「福祉なんでも相談」
  - ・高井田老人センタークラブ活動発表会での「福祉なんでも相談」

## 5. 地域福祉ネットワーク推進事業（地域担当）

### （1）地域支援活動

COW（社協地域担当）は三老人センターに7名配置され、校区福祉委員会を中心に地域福祉を推進する各種団体が取り組む活動に対する支援を展開した。新型コロナウイルス感染症が5類へ移行されたことを踏まえ、感染状況を注視しつつ徐々に従来の地域活動の再開や、新たな開催方法を取り入れ地域支援活動を展開した。また、災害時要支援者の個別避難計画作成事業においては地域の方や専門職への事業説明や、会議の調整役として参画・協力した。

- ①高齢者サロン自粛のため、戸別配布と掲示板を活用して高齢者向けの脳トレクイズを出題し介護予防に努めた。
- ②新型コロナウイルス感染症の対策をふまえて、避難所開設や運営について学んだ。
- ③食事は見守りを兼ねた配食活動に変更された。
- ④サロンは広い会場へ変更をし、二部制にするなど密を避ける工夫をして開催した。
- ⑤子どもの居場所づくりでは、大学生によるYouTubeでのクイズや絵手紙の作り方配信を行った。
- ⑥夏休みに子どもに対して、カレーの持ち帰りを開催した。
- ⑦福祉教育未経験校区が他の校区の福祉教育を視察した。
- ⑧高齢者サロンで、歌ごえサロンを自粛する代わりとして、映画鑑賞会を開催したが、歌声サロンを再開した今年度も、参加者を募る企画として継続して開催した。
- ⑨他府県での頻回な地震発生により、在宅避難等防災勉強会を開催した。（災害時のトイレの使用方法など）
- ⑩地域で気づきが必要なダブルケアの研修会開催した。

### （2）専門機関との連携強化

#### ①地域福祉ネットワーク推進会議の開催

この会議は、各種事業者・関係機関等が高齢・児童・障害などの分野を超えてつどい、“制度の狭間にある人” “複合的な課題を抱えた人”などの地域課題の発見や解決への取り組み、地域福祉推進のための連携や役割分担について話し合うことで、誰もが安心して暮らしていくことのできる福祉のまちづくりを目指して開催している。本年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策のため、オンライン（ハイブリッド形式も含む）や対面で開催した。オンライン上でもグループワークやアンケートを実施するなど、参加者の声を聞き取るように工夫した。

地域	開催日	内 容
東地域	8/25	「明るく安心したまちづくりを考えよう」ワールドカフェ方式（会場参加：51名）
	2/15	「日頃の仕事への想い」（会場参加：36名）
中地域	8/29	顔の見える関係づくり ～いまさら聞けないことを何でも聞いちゃいましょう～（会場参加：46名）
	2/5	中地域の社会資源について考えていこう ～気になる社会資源・困ったケースに関連する社会資源を共有しよう～ （会場参加：48名）
西地域	1/19	多分野大質問会（会場参加：58名）

### (3) 小地域ネットワーク活動の展開（実施校区福祉委員会：全45校区）

#### ①活動内容

- 個別援助活動：見守り・声かけ訪問
- グループ活動：いきいきサロン、世代間交流、子育て支援活動、研修会 等

#### ②小地域ネットワーク活動の充実

○介護予防事業は、小地域ネットワーク活動における介護予防の取り組みを推進し、介護保険の被保険者が要介護状態となることを予防し、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援することを目的として、校区福祉委員会が146回実施した。

○災害時の取り組みについては、被災直後の地域住民同士の助け合いから、本格的な復興に向けての取り組みまで、その基盤となる平時から地域でのつながりが最も大切であることは明らかである。日ごろから地域福祉活動の中心として活動実践している校区福祉委員会が社会福祉協議会と連携して、日ごろの活動を活かし、地域住民とともにその地域を守るために、要援護者の支援活動を中心とした包括的な防災訓練に取り組んだ。

#### ③小地域ネットワーク活動「介護予防事業」・「メニュー事業」実施状況

小地域ネットワーク活動「介護予防事業」	実施校区数	実施回数
① 運動実技指導	17	49
② 口腔衛生指導	9	9
③ 栄養指導	9	11
④ 健康講座	30	80
⑤ 認知症サポーター養成講座	11	11
⑥ ボランティアスクール	0	0
⑦ 広報啓発活動	5	5
小地域ネットワーク活動「メニュー事業」	実施校区数	実施回数
① 災害時要援護者等防災訓練	8	8
② タウンミーティング（地域懇談会）	0	0

## 6. 権利擁護事業

※地域包括支援センターの権利擁護業務は別掲

### (1) 日常生活自立支援事業

日常生活自立支援事業は、認知症や知的障害、精神障害等で自己の判断のみでは意思決定に支障があるために、福祉サービスの利用契約を結ぶ事が困難な方が、安心して適切なサービスを利用できるように、日常的な金銭管理、書類預かりなどの支援を行うことによって、住み慣れた地域で自立した生活が送れることを目的としている。申し込みにおいては新規利用契約は23件締結した一方、死亡や他市への転居、成年後見制度へ移行したことによる終了ケースが54件あり、年度末の利用件数は302件となった。終了ケースについては、関係機関と連絡を密に取り、保管物品を引き継ぐことができた。成年後見制度への移行については、利用者と丁寧に関わり、関係機関・市と連携を図ることにより、16ケース結びつけることができた。また、福祉事務所・障害者相談支援事業所等の関係機関・居宅介護支援事業所・地域包括支援センター・病院等の関係機関から、サービスを希望する相談受付が88件あった。利用希望の相談は、ほとんどが関係機関からであり、ご本人が自身にとって適切な制度を選択することができるよう、関係機関職員との連携をとったうえで、成年後見サポートセンター職員と同行訪問し、制度の説明を行った。また相談内容については、本事業では対応できない相談もあり、成年後見制度等の説明を行った。

#### ○日常生活自立支援事業比較概要表

(単位：件数)

対象者の分類		年 度	
		(参考) R4年度	R5年度
1. 利用件数（年度末現在）		333	302
区 分	認知症高齢者等	72	53
	知的障害者等	91	86
	精神障害者等	170	163
2. 新規利用契約件数		32	23
3. 契約終了件数		65	54
4. 利用申込受付件数（初回相談援助件数）		97	88

対象者の分類		年 度	(参考) R4年度	R5年度
5. 相談援助件数（4の初回相談援助件数を除く）			4,929	4,464
区 分	認知症高齢者等		1,080	838
	知的障害者等		1,237	921
	精神障害者等		2,601	2,691
	不明・その他		11	14
6. サービス派遣件数			6,701	5,892
区 分	認知症高齢者等		1,140	804
	知的障害者等		1,726	1,616
	精神障害者等		3,835	3,472

## (2) 東大阪市生活保護受給者福祉サービス利用援助及び金銭管理等支援事業

この事業は、認知症や知的障害、精神障害等で判断能力が不十分な生活保護受給者の安定した社会生活、日常生活の維持と自立助長を目的としている。今年度も市担当部局との調整を重ね、生活指導や指示を行う生活保護ケースワーカーと連携を図り、判断能力が不十分な利用者に対して、福祉サービスや金銭管理支援等の定期的な訪問により生活の変化を察知し、利用者の安定した生活が維持できるよう支援を行った。

## (3) 市民後見推進事業

市民後見推進事業は、誰もが住み慣れたところで自分らしく安心して暮らせる地域づくりをめざすため、認知症、知的障害、精神障害等により判断能力が不十分な人が成年後見制度を適切に利用できる仕組みづくりを進めるとともに、地域福祉の観点から、市民が後見業務の新たな担い手として適切に活動できるよう支援し、成年後見制度の利用の促進を図ることを目的に実施している。

市民後見人の養成では、大阪府社会福祉協議会が主催する市民後見人養成講座の広報活動や基礎講習（4日間）、実務講習（5日間）に参加し、参加者の把握や面接への参加など、事務局として補助的な業務を行った。養成講座（基礎講習、実務講習、フォローアップ講習、施設実習）の期間は、9月～2月までの約6カ月間であり、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3年間実施していなかった施設実習も今年度から実施することができた。

市民後見人バンク登録者研修では、後見活動に関する情報や知識の習得、グループワークでの事例検討会などの研修会（年4回）に参加し、事務局として補助的な業務を行った。今年度は、7名の市民後見人が後見活動を展開している。

### ①市民後見人養成講座の参加人数

オリエンテーション	基礎講習	実務講習	修了者	登録予定者
12名	11名	11名	11名	11名

### ②市民後見人バンク登録者・受任状況

年度	～R4 (養成講座受講年度)	R5 (養成講座受講年度)	計	
バンク登録者数	56名	11名 (R6年度より)	67名	※現登録者35名
市民後見人の受任数	10件	2件	12件	※うち5件終了

### ③専門相談（弁護士・司法書士・社会福祉士のいずれかの専門職と市民後見人で実施）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	1	0	2	2	2	2	2	1	1	2	1	1	17

### ④地域別バンク登録者研修の開催

開催日	内 容	講 師	参加人数
3/7	市民後見人の活動報告と質疑応答 認知症高齢者への声かけ5つのステップ	市民後見人 黒田 泰世 氏	7名

#### (4) 成年後見制度利用促進事業（成年後見サポートセンター）

権利擁護支援の地域連携ネットワークにおける、一層の充実をはじめ、成年後見制度利用促進の取組をさらに進めるため、東大阪市との協働で専門職や関係機関による「東大阪市成年後見制度利用促進協議会」の運営を行った。

また成年後見サポートセンターでは、制度や相談窓口に関する情報を、ウェブサイト、広報紙等、様々な媒体を通じて発信を行うとともに、意思決定支援の浸透に向けた事例検討会の開催や、市民や福祉専門職、行政職員等に向けた研修会の開催、三士会の協力による専門相談事業（専門職派遣）の実施等により、「権利擁護支援チーム」を支えるための体制強化に取り組んだ。

##### ①東大阪市成年後見制度利用促進協議会の開催（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

会議	開催日	議 題
第1回	5/22	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R5年度スケジュール案について</li> <li>・地域福祉計画について</li> <li>・意思決定支援の浸透について</li> <li>・市民後見人活動について</li> </ul>
第2回	8/23	<ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬助成について</li> <li>・R4受理簿集計結果</li> <li>・専門相談について</li> <li>・受任調整会議について</li> </ul>
第3回	10/10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域福祉活動計画について</li> <li>・市民向け研修について</li> <li>・市民後見人活動について</li> </ul>
第4回	11/27	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意思決定支援の浸透について</li> <li>・専門相談について</li> <li>・受任者調整会議について</li> </ul>
第5回	2/1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域福祉活動計画について</li> <li>・市民向け研修について</li> <li>・市民後見人活動について</li> <li>・親族後見人支援について</li> <li>・R6年度のスケジュール案について</li> </ul>

##### ②成年後見サポートセンター活動（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

相談・問合せ件数	535件	一般	501件
		権利擁護支援相談窓口	34件
関係機関との連絡調整等	95件	福祉専門機関、行政機関、公益団体、等	

##### ③研修会

開催日	講座名・講師名	開催形式	受講者数
5/12 ・17	テーマ「成年後見制度の基礎について学ぼう」 開催形式 動画視聴	オンライン	Web 計16名
6/29 8/29 12/20	意思決定支援を実施するための事例学習会	集合研修	集合 計45名
12/8	テーマ：「エンディングノートを含む終活について」 講 師： 鎌倉新書 テーマ：「相続・成年後見制度について」 講 師： 近畿税理士会	集合研修	集合 37名

##### ④研修会等への職員派遣

開催日	講座名・講師名	開催形式	派遣内容
4/20	東大阪市生涯学習出前講座「初めての成年後見制度」	集合研修	講師
10/11	成年後見人等養成研修	集合研修	講師
1/16	東大阪市生涯学習出前講座「初めての成年後見制度」	集合研修	講師

## 7. 基幹型地域包括支援センター角田

地域包括支援センターは、高齢者の身近な相談窓口として高齢者を地域で支え、高齢者の自立した生活に向け支援を行っている。今年度から基幹型地域包括支援センターを「角田」に一元化して機能の効率化を図り、市内の地域包括支援センターとの連携を密に行い、各センターの総合調整や後方支援等の役割を担う取り組みを行った。

また、地域包括支援センターの役割では、包括的支援事業である「総合相談支援」「権利擁護支援」「介護支援専門員に対する包括的継続的支援」について丁寧な対応を心掛けた。特に健康と要介護の間を指すフレイルの状態を予防する取り組みを地域住民に向けて積極的に行った。

### (1) 相談件数等

		4月		5月		6月		7月		8月	
		基幹型	角田	基幹型	角田	基幹型	角田	基幹型	角田	基幹型	角田
相談件数	①訪問	1	36	2	46	0	62	3	52	0	50
	②来所・電話等	135	130	190	150	68	264	163	141	146	227
③認知症相談件数		90	39	90	62	118	71	82	59	79	103
権利擁護	④援助件数	128	12	191	17	181	64	165	51	146	102
	⑤うち虐待関連件数	98	1	134	13	134	16	148	23	101	80
個別支援 策検討 会議	⑥高齢者虐待事例 開催件数	22	1	34	0	35	2	30	0	46	5
	⑦処遇困難事例開催件数	12	0	12	0	9	0	5	0	12	0
		9月		10月		11月		12月		1月	
		基幹型	角田	基幹型	角田	基幹型	角田	基幹型	角田	基幹型	角田
相談件数	①訪問	0	49	2	58	2	55	1	46	0	43
	②来所・電話等	201	178	225	209	181	188	198	195	171	179
③認知症相談件数		92	69	116	79	95	50	108	46	87	35
権利擁護	④援助件数	182	29	213	63	177	42	188	53	160	29
	⑤うち虐待関連件数	146	12	177	42	153	27	155	33	141	22
個別支援 策検討 会議	⑥高齢者虐待事例 開催件数	41	2	48	3	35	1	43	13	36	1
	⑦処遇困難事例開催件数	15	0	14	1	8	1	12	0	7	0
		2月		3月		合計					
		基幹型	角田	基幹型	角田	基幹型	角田				
相談件数	①訪問	0	46	2	55	13	598				
	②来所・電話等	214	154	170	146	2,062	2,161				
③認知症相談件数		120	50	77	42	1,154	705				
権利擁護	④援助件数	207	29	155	22	2,093	513				
	⑤うち虐待関連件数	177	23	123	21	1,687	313				
個別支援 策検討 会議	⑥高齢者虐待事例 開催件数	52	2	42	1	464	31				
	⑦処遇困難事例開催件数	9	1	11	0	126	3				

### (2) 地域包括支援センター連絡調整会議 12回（毎月第3木曜に開催）

### (3) 地域包括支援センター担当職員研修会

開催日	場所	テーマ	講師	参加人数
7/25	角田総合老人センター 2階 研修室	「東大阪市高齢者虐待防止業務ガイドライン」について	地域包括ケア推進課 山口 副主幹	25
7/28	角田総合老人センター 2階 研修室	「保健師看護師研修」 1) 地域課題から日々の活動につなげる 2) 保健師看護師の交流	地域包括ケア推進課 坂東 主査	35

開催日	場 所	テーマ	講 師	参加人数
8/29	東大阪市 社会福祉協議会 会議室A	意思決定支援を実践するための研修会	大阪社会福祉士会 田村 満子 氏	25
10/27	角田総合老人センター 2階 研修室	「保健師看護師研修」 1)地域課題から日々の活動につなげる② 2)保健師看護師の交流	地域包括ケア推進課 坂東 主査	31
11/13	角田総合老人センター 2階 研修室	ハードクレーム・ハラスメントについて	進陽法律事務所 堀 真之 弁護士	37
1/31	角田総合老人センター 2階 研修室	「8050・ひきこもり問題」の新たな視点 について	小山 秀之 氏 (臨床心理士 ・社会福祉士・公認心理師) 内閣府子ども家庭庁「こども ・若者支援体制整備及び機能 向上事業」(アドバイザー)	31
2/28	角田総合老人センター 2階 研修室	「保健師看護師研修」 1)地域課題から日々の活動につなげる③ 2)ポピュレーションアプローチで取得し たデータの活用について	地域包括ケア推進課 坂東 主査	31
3/13	角田総合老人センター 2階 研修室	音楽でつながる新しい出会いのかたち ～ワークショップとミニ講座～	近畿大学 文芸学部 文化デザイン学科 特任講師 博士 (学術) アサダ ワタル 氏	30

#### (4) 東大阪市高齢者地域ケア会議

会 議 名	回数	内 容	事務局
機関等代表者会議 (委員35名) 【第1層協議体】	1	機関等の代表者が地域ケア会議の活動状況を把握し、機関間の調整を図るなど、高齢者支援に関わる諸活動を総合的に調整、推進する。	基幹型
企画運営会議 (委員15名)	11	地域ケア会議全体の運営を協議調整し、推進するとともに、個別支援策検討会議及び高齢者生活支援等会議の活動の中で見出される共通の課題等を整理検討し、解決のために必要な活動を行う。 また、認知症初期支援集中チームの活動内容、活動状況及び認知症に関する関係機関・団体との連携、その他活動に必要な事項について検討する「東大阪市認知症初期集中支援チーム検討委員会」を9月・2月に開催。	基幹型
高齢者生活 支援等会議 【第2層協議体】	76	「定期的な情報共有・連携強化の場」として地域の高齢者の生活支援等にかかる課題や情報を共有し、情報の見える化の促進、相互の連携の強化、支援の質の向上や社会資源の開発及び活動の推進等に必要な働きかけを行う。※中学校区(日常生活圏域)を担当している地域包括支援センターがそれぞれの中学校区・小学校区毎で会議を開催している。	担当地域 包括支援 センター
個別支援策 検討会議	高齢者虐待 事例 464 処遇困難事例 126	高齢者虐待疑いや支援困難な事例に対し、ひとつの機関等では支援が難しい高齢者等について、関係機関等と東大阪市が具体的な支援の方策を検討する。基幹型地域包括支援センターは、担当地域包括支援センターが開催する会議に出席し連携、協力して問題解決の支援を行う。	担当地域 包括支援 センター
高齢者虐待防止 専門会議	12	高齢者虐待が疑われる事例について、その支援の進行状況を管理、点検、検証することで、支援の継続を確実にする。また、共通の課題等については地域ケア会議の活動に反映している。	基幹型
自立支援型 地域ケア 個別会議	2	多職種の専門的な視点に基づく助言を通して、介護予防・自立に資するケアマネジメントの実践力を高め、高齢者のQOLの向上をめざす。	地域包括 ケア推進 課・給付 管理課

(5) 生活支援コーディネーター連絡会

	開催日	参加人数	開催場所	内 容
第1回	6/20	30	角田総合老人センター 2階研修室	①社会資源マップについての活動発表 ②単位地域ケア会議についての発表
第2回	11/28	40	角田総合老人センター 2階研修室	①単位地域ケア会議について ②大阪ええまちプロジェクトについて ③地域の困り事と新たな担い手のマッチングについて ④意見交換
実践型勉強会	12/22	12	東大阪市役所 8階	①11/28 生活支援コーディネーター連絡会からの振り返り ②地域の困りごとの共有 ③その他

(6) 東大阪市認知症本人活動支援推進ワーキンググループ会議 (委員 13名)

開催日	回数	内 容	事務局
第2 (火)	8	認知症の人が、認知症になってもその人のもつ能力や意志が尊重され、住み慣れた地域社会で、可能な限りその人らしく暮らし続けることができるための場の創出や、今ある支援の場につながるためのしくみの構築にあたり、市の課題を抽出、検討し、関係機関と協働の上課題解決に取り組む。認知症本人交流会「楽Café」実施・認知症本人が活動できる場の検討等	基幹型

(7) 東大阪市認知症本人交流会 「楽Café」

開催日	回数	内 容	事務局
第2 (土)	11	認知症の人が、認知症になってもその人のもつ能力や意志が尊重され、住み慣れた地域社会で、可能な限りその人らしく暮らし続けることができるための場の創出や、今ある支援の場につながるためのしくみの構築にあたり、市の課題を抽出、検討し、関係機関と協働の上課題解決に取り組む。認知症本人交流会「楽Café」実施・認知症本人が活動できる場の検討等	基幹型

(8) 認知症フォーラム

開催日	参加人数	開催場所	内 容
12/9	156	東大阪商工会議所 大会議室	つながる・支え合う～私たちにできること～ ①若年性認知症についての講演 ②若年性認知症への支援についての報告 ③楽Caféについて ④歌謡披露

(9) 東大阪市在宅高齢者介護者リフレッシュ事業

開催日	参加人数	開催場所	内 容
12/9	5	東大阪商工会議所	みんなでおしゃべり！リフレッシュ～介護家族交流会～ 高齢者介護について意見交換

(10) 介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント（給付管理数）（見込）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
自費	2	2	2	2	2	3	7	8	11	13	13	13	78
他費	209	216	212	220	216	216	217	216	214	213	205	208	2,562
計	211	218	214	222	218	219	224	224	225	226	218	221	2,640

(11) 地域介護予防推進事業

開催日	回数	場 所	テ ー マ	講 師	参加人数
第1(水)	9	岩田自治会館	おてがる体操教室	地域包括支援センター角田	128
第1(木)	9	稲葉第2自治会館	いなば第2ひまわり体操教室	地域包括支援センター角田	101
第2(金)	10	岩田自治会館	おやじかふえトライ	地域包括支援センター角田 喜馬病院 理学療法士	187
第2(金)	4	岩田自治会館	家族介護教室	地域包括支援センター角田	20
5/19		稲葉第1自治会館	交流の場について	地域包括支援センター角田	4
7/2		稲葉第1自治会館	サウンドホール	地域包括支援センター角田	45
7/27		稲葉第1自治会館	交流の場について	地域包括支援センター角田	4
10/11		稲葉第1自治会館	交流の場について	地域包括支援センター角田	4
11/18		稲葉第1自治会館	民謡会等	地域包括支援センター角田	49
11/26		西岩田自治会館	友楽会 脳卒中予防について	地域包括支援センター角田 尾崎医院内科 院長 尾崎 仁 氏	43
1/11		稲葉第1自治会館	交流の場について	地域包括支援センター角田	4
2/18		稲葉第1自治会館	介護保険・脳トレについて	地域包括支援センター角田	37
2/19		河内薬剤師会会議室	タブレット教室	地域包括支援センター角田	3
2/26		河内薬剤師会会議室	タブレット教室	地域包括支援センター角田	3

(12) 認知症カフェ

開催日	回数	場 所	実施内容	人数
第2(金)	5	岩田自治会館	認知症の方やその家族の方と、地域住民の方との交流及び専門職によるコグニ体操	22

(13) 高齢者生活支援等会議

	開催日	開催場所	内 容
第1回	6/16	岩田公民分館	①高齢者生活支援等会議について ②高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業について
第2回	9/15	岩田公民分館	①校区ごとの高齢者の現状把握アンケートについて ②高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業について
第3回	11/17	岩田公民分館	①校区ごとの高齢者の現状把握アンケートについて ②玉川中学校区地域探健ウォーキングについて
第4回	2/16	岩田公民分館	①校区ごとの高齢者の現状把握アンケートについて ②玉川中学校区地域探健ウォーキングについて ③令和6年度の高齢者生活支援等会議について
地域活動団体委員 打ち合わせ	1/19	岩田公民分館	玉川中学校区地域探健ウォーキングについて
玉川中学校区地域 探健ウォーキング	3/23 雨天の為延期	玉川中学校区内	玉川中学校区の健康づくりのため、健康につながるウォーキングコースを探検する

#### (14) 多職種連携研修会

開催日	参加人数	開催場所	内容
10/25	17	河内医師会会議室	昨年度の振り返り 今後のテーマについて連携機関へのアンケート
12/15	14	河内医師会会議室	連携機関へのアンケート結果 来年度のテーマについて 「きらっと玉川通信」の作成について

#### (15) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施

取り組み内容		内 容	対象者
通いの場でのフレイル講座	4カ所	・フレイルチェック ・アンケート ・フレイル講話	48名
保健師との同行訪問	0件	・重症化予防 ・健康状態不明者	なし

#### (16) 学生を対象とした活動

開催日	対 象	講 義	内 容
10・11月	大阪市立大学医学部 (看護学科4回生)	在宅看護学分野実習	同行訪問等(1名につき4日間) 計6名受入

#### (17) 東大阪市介護支援専門員連絡会事務局業務

- ・入会退会の随時対応及び、会員継続確認など会員情報の一元管理
- ・連絡会の通帳や印鑑の事務所金庫管理及び、金銭立替や入出金などの金銭管理
- ・幹事会、交流会、総会への出席
- ・会員向けの郵送に関連する事務
- ・連絡会備品の管理や発注
- ・社協ボランティア活動センターにおける団体登録の更新手続き

## IV. 玉串こども園

幼保連携型認定こども園として

1. 保育理念である「子ども一人一人を大切に、健全な発育および地域福祉の推進を図りながら、教育、保育を積極的に増進する」に基づき、園内研修会などで職員間の共通理解を深めたうえで「はだし保育」「愛着関係のめばえの大切さ」「自己肯定感の育成」を教育・保育方針として、四季折々の季節を感じる保育の経験や「体育」「音楽」「絵画造形」「言語」「食育」などの大切なカリキュラムを通して、豊かな心を育み、「心情・意欲・態度」が育つよう、教育・保育活動の展開を実践してきた。
2. 一時預かり事業の推進を図る中で職員体制的に受け入れの厳しい日もあったが、就労されている方に限らず、近年増加してきている、育児困難となっている保護者の方にもリフレッシュの時間を提供できるよう、様々な保育ニーズに応えていくことができた。
3. 地域子育て支援事業では、在宅で子育てをしている保護者が参加しやすいプログラムや憩いの場として喜ばれ、子ども達の友達作りやコミュニケーションの場として事業展開してきた。また園庭開放については、新型コロナウイルスが5類へ移行となり、感染予防対策には十分配慮しながらも、コロナ禍前の取り組みへと戻すことができた。登録型「ドレミファランド」や、公民分館に向く「お出かけ保育」として、「スクスクランド」（月2回）及び「ぴよぴよランド」（月1回）等のあそびの広場や、生後3カ月～1歳の誕生月までを対象とする「赤ちゃん広場」（月1回）も実施し、校区福祉委員会との連携により子育て支援の幅を広げることができた。  
また、大阪府認定の「スマイルサポーター（保育園における地域貢献支援員）」の資格を有する職員（8名）が育児相談の担い手となっている。
4. 世代間交流事業は、徐々に取り組みの予定がされていたが昨年度に引き続き、高齢者の方々との関わりについては感染症予防の影響を受け事業が中止となったが、地域の方々のご協力により、お芋掘り、田植えや稲刈り、ハロウィンなど行事を通じて園児が地域の方々とふれあうことができた。また、敬老の日の集いでは、園児の祖父母の方々をご招待してふれあいを楽しんでいただけた。

（年間行事報告）

月	日	行事内容	月	日	行事内容
	1	・令和5年度保育開始		2	・こどもの日の集い
	1	・第4回入園式		8	・野菜苗植え ・防犯訓練
	3～15	・慣らし保育期間		8・15・29	・ドレミファランド
	5・19	・体育あそび ・スクスクランド		9	・うたあそび
	7・21	・のびのびキッズクラブ（3歳児）		10	・ぴよぴよランド
	10・24	・ドレミファランド		11	・手話指導
	10～17	・クラス懇談会		12・26	・のびのびキッズクラブ（3歳児）
	11	・うたあそび		13	・保育参観（防災・引渡し訓練）
	12	・絵画指導 ・ぴよぴよランド		16	・避難訓練
4	13	・手話指導	5	17・31	・体育あそび
	14	・交通安全指導		17	・スクスクランド
	19	・もぐもぐパワー		18	・絵画指導 ・歯科検診
	20	・防犯教室、防犯訓練		19・22	・身体計測
	24・25	・身体計測		22	・誕生会
	25	・誕生会		23	・幼児園外保育（ドリーム21）
	26	・赤ちゃん広場 ・避難訓練		24	・もぐもぐパワー
	28	・避難訓練		29	・運動会予行練習
				30	・内科検診
				31	・田植え（5歳児）

月	日	行事内容	月	日	行事内容
6	2	・わんぱくフェスティバル(中止)	7	3・10	・ドレミファランド
	5	・さつま芋の苗植え(5歳児)		5・19	・体育あそび ・スクスクランド
	5	・じゃがいも掘り(幼児)		6	・七夕の集い
	6・20	・体育あそび ・スクスクランド		7	・お楽しみ保育(5歳児)
	8・14	・ぴよぴよランド		11	・うたあそび
	10	・第4回運動会		12	・絵画指導 ・ぴよぴよランド
	12	・歯磨き指導		13	・手話指導
	13	・うたあそび		14・28	・のびのびキッズクラブ(3歳児)
	14	・プール開き		19	・もぐもぐパワー
	15	・手話指導		20	・プール閉まり
	19・20	・身体計測		21	・防犯訓練
	20	・誕生会 ・防犯訓練		22	・玉串フェスタ
	21	・もぐもぐパワー		24・25	・身体計測 ・水遊び(24~)
	22	・絵画指導 ・赤ちゃん広場		25	・誕生会
23	・避難訓練	27	・避難訓練		
28	・赤ちゃん広場				
8	2	・スクスクランド	9	1	・避難訓練(大阪府880万人訓練)
	2・30	・体育あそび		1・15	・のびのびキッズクラブ(3歳児)
	7	・避難訓練		4・11・25	・ドレミファランド
	9	・ぴよぴよランド		6・20	・体育あそび ・スクスクランド
	10	・手話指導		7	・敬老の日の集い
	16	・もぐもぐパワー		9	・手話指導
	18	・防犯訓練		11	・パッカー車見学
	21・22	・身体計測		11~29	・個人懇談会(全園児)
	22	・誕生会		12	・うたあそび
	23	・絵画指導 ・赤ちゃん広場		13	・ぴよぴよランド
		13・27	・絵画指導		
		14	・なかよし会食		
		19	・防犯訓練		
		20・21	・身体計測		
		21	・誕生会		
		27	・赤ちゃん広場		
		29	・お月見会		
10	1	・創立記念日	11	1・15	・体育あそび ・スクスクランド
	4・18	・体育あそび ・スクスクランド		2	・焼き芋パーティー
	6	・保育参観		2	・なかよし会食
	10	・うたあそび		7	・うたあそび
	11	・ぴよぴよランド		8	・絵画指導 ・ぴよぴよランド
	12	・稲刈り(5歳児) ・手話指導		8	・防犯訓練
	13・27	・のびのびキッズクラブ(2歳児)		9	・手話指導
	16	・防犯訓練(河内警察)		10・24	・のびのびキッズクラブ(2歳児)
	16・23・30	・ドレミファランド		14	・内科検診
	18	・もぐもぐパワー		15	・もぐもぐパワー
	20	・なかよし会食		17	・避難訓練(消防署来園)
	20・21	・秋祭り(土日のため不参加)		20	・生活発表会第1回予行
	23・24	・身体計測		20・21	・身体計測
	24	・誕生会		21	・誕生会 ・玉ねぎ苗植え
25	・さつまいも掘り ・赤ちゃん広場	22	・赤ちゃん広場		
31	・ハロウィンパーティー	28	・生活発表会第2回予行		

月	日	行 事 内 容	月	日	行 事 内 容
12	2	・第4回生活発表会	1	9	・うたあそび
	4	・マラソン、乾布摩擦開始		10	・ぴよぴよランド ・避難訓練
	5	・防犯訓練		10・24	・体育あそび
	6・20	・体育あそび ・スクスクランド		11	・手話指導
	7	・なかよし会食		12・19	・のびのびキッズクラブ（2歳児）
	7	・手話指導		15	・新年子ども会 ・どんど焼き
	8	・絵画指導		15	・もぐもぐパワー ・なかよし会食
	8・15	・のびのびキッズクラブ（2歳児）		16	・防犯訓練
	11	・避難訓練		16・23・24	・オープンキッチン
	11・18	・ドレミファランド		17	・スクスクランド
	12	・うたあそび		17・31	・絵画指導
	13	・ぴよぴよランド		22・23	・身体計測
	14	・おもちゃつき会		23	・誕生会
	18・19	・身体計測		24	・赤ちゃん広場
19	・誕生会	25	・パパイヤキッズダンス体験		
20	・もぐもぐパワー				
22	・クリスマス会				
24	・赤ちゃん広場				
2	2	・節分の集い	3	1	・ひなまつり会
	7・8・13	・オープンキッチン		4～8	・クラス懇談会（0～5歳児）
	7・21	・体育あそび ・スクスクランド		5	・防犯訓練
	8	・手話指導		5・7・22	・オープンキッチン
	8～10	・作品展		6	・スクスクランド
	13	・うたあそび・防犯訓練		6	・避難訓練（消火訓練）
	14	・ぴよぴよランド		7	・絵画指導
	14	・卒園進級記念写真撮影		8	・のびのびキッズクラブ（2歳児）
	15・28	・絵画指導		11・12	・身体計測
	16	・のびのびキッズクラブ（2歳児）		12	・誕生会 ・うたあそび
	16	・小学校見学（5歳児）		14	・お別れ会（5歳児とのお別れ）
	19・26	・ドレミファランド		14	・手話指導 ・もぐもぐパワー
	19・20	・身体計測		18	・のびのびキッズクラブ（2歳児）
	20	・誕生会		23	・第4回卒園式
	22	・なかよし会食		27	・赤ちゃん広場
	22	・避難訓練（保護者参加）		30	・令和5年度保育終了
27	・お別れ遠足（4・5歳児）				
28	・赤ちゃん広場				